



神奈川県
鎌倉保健福祉事務所

鎌倉保健福祉事務所年報

2023 (令和 5) 年度

神奈川県鎌倉保健福祉事務所

目 次

第1章 概要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 所管区域	2
(3) 機構及び分掌事務	3
(4) 職種別職員配置状況	4
(5) 施設の状況	4
(6) 経理状況	5
2 圏域の概要	6
(1) 圏域区域	6
(2) 面積及び人口等	6
(3) 人口の推移	6
(4) 5歳階級別人口	7
(5) 年齢（3区分）別人口及び構成比	8
(6) 保健医療・福祉関係施設数	9

第2章 管理課

1 表彰	10
(1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）	10
(2) 神奈川県保健衛生表彰（鎌倉保健福祉事務所長）	10
(3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）	10
(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（鎌倉保健福祉事務所長）	10
2 免許事務取扱い件数	11

第3章 企画調整課

企画調整課業務	12
1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整	13
(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議	13
(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議	13
(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議	14
(4) 保健福祉サービス連携調整会議	14
(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議	14
(6) 地域保健師業務連絡会議	15
(7) 保健師活動実績	16
2 保健・医療・福祉に関する情報提供等	17
(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供	17
(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供	17
3 保健・福祉人材の育成	18
(1) 保健衛生研修	18
(2) 実習生指導等	18
4 厚生統計等	19

(1) 人口・世帯	19
(2) 保健衛生	19
5 医務・献血関係	20
(1) 医療施設数・人口 10 万対率（市町別）	20
(2) 医療施設数・人口 10 万対率年次推移	20
(3) 病床数・人口 10 万対率（市町別）	21
(4) 病床数・人口 10 万対率年次推移	21
(5) 医務関係許可等取扱い件数	22
(6) 立入検査	22
(7) 医療施設従事者数（実数・人口 10 万対）（市町別）	22
(8) 献血数・目標数（市町別）	23
(9) 年次別献血数・目標数	23
6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等	24
(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発	24
(2) 地域禁煙サポート推進事業	24

第 4 章 保健福祉課

保健福祉課業務	25
1 母子保健	27
(1) 性と健康の相談センター事業	27
(2) 予期しない妊娠等に関する相談事業（妊娠 SOS かながわ普及啓発）	28
(3) 小児医療援護	28
(4) 妊娠期からの児童虐待予防支援事業	29
(5) 養育支援事業	29
(6) 保健福祉サービス連携調整会議（母子保健委員会・部会）	30
2 健康増進・がん対策	31
(1) がん検診普及啓発セミナー	31
(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業	31
(3) 健康増進事業等評価	32
(4) 保健医療データ活用事業（地区別研修会）	32
(5) 糖尿病重症化予防事業市町村支援	32
(6) 熱中症関連普及啓発	32
3 栄養・食生活対策	33
(1) 特定給食等指導事業	33
(2) 栄養・食生活の企画・運営	34
(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり	35
(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業	37
(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業	38
4 歯科保健	39
(1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）	39
(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	39
(3) 障害児者等歯科保健事業	39
(4) 歯周病予防対策事業	40
(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	40

(6) 歯の健康づくり事業	41
(7) オーラルフレイル健口推進員（8020 運動推進員）養成事業	41
(8) 災害時歯科口腔保健対応対策事業	42
(9) 歯科健康教育	42
(10) 人材の育成	42
(11) その他	42
5 地域福祉	43
(1) 民生委員・児童委員の活動	43
(2) 障害福祉相談員の研修	43
(3) 地域福祉の人材育成	43
(4) 成年後見制度普及啓発事業	44
(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業	44
(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援	44
(7) 管内市町等への支援	45
6 介護保険	46
(1) 介護保険指定事業者指導等事業	46
(2) 事業者運営指導担当者連絡会議	46
7 生活福祉	47
(1) 生活保護業務	47
(2) 特別障害者手当等の支給状況	48
(3) 母子福祉資金等の貸付	48
(4) 母子・父子自立支援員の設置	49
(5) 関連する業務	49
8 福祉統計	49

第5章 保健予防課

保健予防課業務	50
1 結核予防	51
(1) 健康診断	51
(2) 保健指導	51
(3) 結核医療従事者研修	51
(4) 巡回型結核研修	51
(5) 結核コホート検討会	51
(6) 結核患者の状況	52
(7) 感染症診査協議会・結核部会	53
2 感染症予防	54
(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）	54
(2) 感染症施設集団発生報告	54
(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）	55
(4) 感染症対策連絡会議	55
(5) 感染症予防対応研修	55
(6) 肝疾患対策	55
3 エイズ予防	56
(1) HIV、梅毒相談・検査	56

(2) エイズ性感染症予防普及事業	56
4 難病対策	57
(1) 特定疾患医療給付	57
(2) 指定難病医療費助成	57
(3) 相談	57
(4) 訪問指導	57
(5) 医療相談等	57
(6) 難病対策地域協議会	57
(7) 従事者研修	57
5 原爆被爆者援護	58
(1) 被爆者健康手帳等交付状況	58
(2) 被爆者等定期健康診断受診状況	58
6 認知症対策	58
(1) 相談事業	58
(2) 訪問指導	59
(3) 地域支援	59
7 精神保健福祉	60
(1) 相談・訪問指導	60
(2) 教育普及活動	61
(3) 団体支援及び連携	61
(4) 社会復帰の支援	61
(5) 精神保健福祉業務（法定業務）	62
(6) 会議	63
(7) こころといのちのサポート事業	64

第6章 環境衛生課

環境衛生課業務	65
1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保	66
(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況	66
(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況	66
(3) 講習会開催状況	66
(4) 免許事務取扱い件数	66
(5) 海水浴場の水質検査実施状況	67
2 生活環境施設等の衛生確保	68
(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況	68
(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況	68
(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況	68
(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況	69
(5) 水道施設数及び監視指導状況	69
(6) 住まいと環境衛生の推進	69
(7) 温泉施設数及び監視指導状況	69
3 動物の愛護と管理	70
(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り	70
(2) こう傷事故の発生状況	70

(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況	70
(参考事項) 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	70
4 医薬品等の安全性確保	71
(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況	71
(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数	71
(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況	71
(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数	72
(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況	72
(6) 麻薬免許事務等取扱い件数	72
(7) 覚醒剤取扱者等数及び監視指導状況	73
(8) 覚醒剤指定事務等取扱い件数	73
(9) 薬物乱用防止啓発活動	73

第7章 食品衛生課

食品衛生課業務	75
1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導	76
(1) 旧食品衛生法に基づく許可を要する営業施設	76
(2) 改正食品衛生法に基づく許可を要する営業施設	77
(3) 営業届出施設	78
(4) 営業施設数の年度別推移（5年間）	79
(5) 調理師免許等関係事務の取扱い	79
2 食品等の収去検査	80
(1) 食品等の品目別検査結果	80
(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）	80
3 食品衛生知識の普及啓発	81
4 食中毒等の処理	81
5 食品等の苦情処理	81
(1) 食品等の苦情処理	81
(2) 苦情処理件数の年度別推移（5年間）	81

<資料>

1 神奈川県公衆衛生協会長表彰	82
2 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰	82

※ 本書は、令和5年度の数値を記載しています。（原則として、令和6年3月31日現在）
それ以外の数値の場合は、表の右上に時点を示しています。

第 1 章 概 要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要

(1) 沿革

ア 鎌倉保健所

1944 (昭和 19) 年 10 月	逓信省簡易保険鎌倉健康相談所 (鎌倉市大町久保 27-1、通称琵琶小路、現鎌倉市由比ガ浜 2-3-11 鎌倉市授産所) の廃止に伴い、その施設を継承し、神奈川県鎌倉保健所として発足し、業務を開始。 所管区域は、鎌倉市と鎌倉郡 (深沢村、大船町、片瀬町)。
1948 (昭和 23) 年 6 月	鎌倉郡が鎌倉、藤沢両市に分割併合され、鎌倉市を所管。 (深沢村は昭和 23 年 1 月、大船町は昭和 23 年 6 月鎌倉市に編入、片瀬町は昭和 22 年 4 月藤沢市に編入。)
1949 (昭和 24) 年 7 月	三浦郡葉山町が町民の要望により、三崎保健所の所管区域から鎌倉保健所の所管区域となる。
1950 (昭和 25) 年 7 月	逗子が横須賀市から分離し、三浦郡逗子町となり、鎌倉保健所の所管区域となる。
1951 (昭和 26) 年 10 月	神奈川県保健所整備拡充計画に基づき、鎌倉市乱橋材木座 1219 (現由比ガ浜 2-16-13) に新築移転。
1953 (昭和 28) 年 10 月	課制が施行され、総務課、衛生課、保健予防課を設置。
1953 (昭和 28) 年 11 月	葉山支所を葉山町一色 2017 に設置。
1963 (昭和 38) 年 3 月	庁舎を改築。
1969 (昭和 44) 年 7 月	総務課が管理課に改称。
1970 (昭和 45) 年 7 月	次長制を施行するとともに、保健予防課から保健婦業務を分離し、保健婦室を設置。
1974 (昭和 49) 年 8 月	衛生課を 2 課に分割し、環境衛生課と食品衛生課を設置。
1977 (昭和 52) 年 4 月	逗子市桜山 6-12-22 に逗子保健ステーションを設置。
1983 (昭和 58) 年 6 月	保健婦室を廃止し、健康指導課を設置。
1985 (昭和 60) 年 4 月	保健所試験検査業務集中処理の実施に伴い、鎌倉保健所の試験検査業務を藤沢保健所に集中し、鎌倉保健所の試験検査業務は廃止。
1987 (昭和 62) 年 11 月	葉山支所の庁舎を葉山町一色 1503-2 に新築し、移転。
1989 (平成元) 年 4 月	逗子保健ステーションを逗子市に移管。
1993 (平成 5) 年 4 月	部制が施行され、保健衛生部、環境衛生部の 2 部 4 課及び管理課となり、次長が副所長となる。
1997 (平成 9) 年 3 月	葉山支所を廃止。
1997 (平成 9) 年 4 月	横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部を統合し、鎌倉保健福祉事務所として設置。管理課、企画調整室、保健福祉部 (保健福祉課、保健予防課)、生活衛生部 (環境衛生課、食品衛生課) の 2 部 1 室 5 課体制となる。
2007 (平成 19) 年 6 月	行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
2008 (平成 20) 年 4 月	行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。
2014 (平成 26) 年 4 月	行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、鎌倉保健福祉事務所と三崎保健福祉事務所が統合され、鎌倉保健福祉事務所となる。また、支所として鎌倉保健福祉事務所三崎センターが設置される。

イ 福祉事務所

- 1951（昭和 26）年 10 月 社会福祉事業法の施行に伴い、三浦郡（三浦町、逗子町、葉山町）を所管区域とし、三浦福祉事務所が三浦地方事務所内（三浦町六合 3570）に設置され、所長（地方事務所長兼務）のほか次長がおかれ、庶務課、保護課の 2 課制で発足。
- 1955（昭和 30）年 7 月 三浦福祉事務所が廃止され、三浦郡葉山町は（逗子町は昭和 29 年 4 月、三浦町は昭和 30 年 1 月市制施行）中福祉事務所（平塚市平塚 1713）の所管区域となる。
また、次長制が廃止され、保護課が福祉課に改称。
- 1967（昭和 42）年 6 月 次長制が復活され庶務課が総務課に、福祉課が保護課に改称。
- 1969（昭和 44）年 7 月 中福祉事務所が湘南福祉事務所に改称され、事務所は平塚市西八幡 1-3-1、合同庁舎に移転。
また、所長は地方事務所長の兼務から専任所長制になり、総務課が管理課に改称。
- 1974（昭和 49）年 8 月 管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2 課 3 係制となる。
- 1981（昭和 56）年 6 月 保護課が福祉課に改称され、保護係、福祉係の 2 係制が廃止。
- 1982（昭和 57）年 6 月 管理課の管理係が廃止。
- 1985（昭和 60）年 4 月 横須賀三浦地区行政センターに福祉部が設置されるとともに、葉山福祉事務所が同行政センターの付置機関として設置され、三浦郡（葉山町）は葉山福祉事務所の所管区域となる。
また、葉山福祉事務所は同行政センター福祉部におかれ、所長は同行政センター所長の兼務となる。
- 1997（平成 9）年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と鎌倉保健所との統合により葉山福祉事務所は鎌倉保健福祉事務所に併置され、所長は鎌倉保健福祉事務所長の兼務となる。
- 2007（平成 19）年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008（平成 20）年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。

（２）所管区域

ア 三浦半島地区に関する保健福祉にかかる総合調整、福祉関連事業

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

イ 保健所業務

鎌倉市、逗子市、葉山町の 2 市 1 町

（三浦市は鎌倉保健福祉事務所三崎センター、保健所政令市である横須賀市は横須賀市保健所が所管）

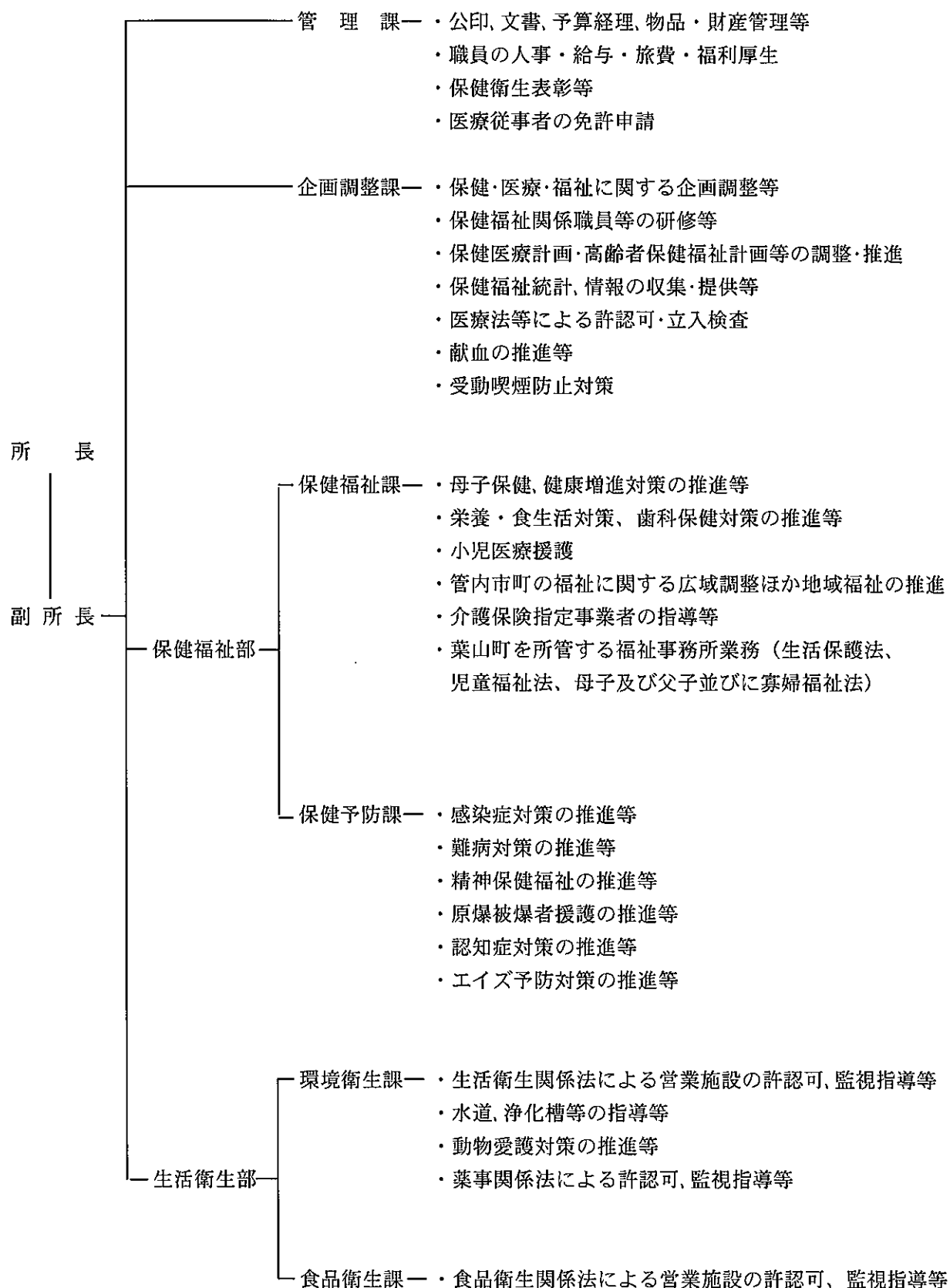
ウ 生活福祉業務

葉山町

エ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例関係

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

(3) 機構及び分掌事務



(4) 職種別職員配置状況

2023（令和5）年4月1日現在

職 種	一 般 事 務 職	福 社 職	医 師	歯 科 医 師	診 療 放 射 線 技 師	歯 科 衛 生 士	栄 養 士	保 健 師	狂 犬 病 予 防 員	衛 生 監 視 員	臨 時 的 任 用 職 員	任 期 付 職 員	暫 定 再 任 用 職 員	会 計 年 度 任 用 職 員	計
職員数	14	6	2	1	1	1	1	13	1	11	1	2	5	22	81

(5) 施設の状況

所 在 地		鎌倉市由比ガ浜 2-16-13			
土 地	面 積	1,546.36 m ²			
	取得年月日	1952（昭和27）年9月10日			
建 物	構 造	本館 鉄筋コンクリート		車庫他 コンクリートブロック他	
	規 模	本館 地下1階地上3階		車庫他 平屋5棟	
	面 積	本館 1,318.22 m ²		車庫他 85.17 m ²	
	取得年月日	本館 1963（昭和38）年3月30日		車庫他 1963（昭和38）年3月30日	

(6) 経理状況

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
計	32,614,735	計	234,803,527
一般会計	32,614,735	一般会計	234,762,141
使用料	19,696	総務管理費	27,037,211
衛生使用料	19,696	一般管理費	19,993,517
手数料	20,120,100	人事管理費	3,300
衛生手数料	20,120,100	財産管理費	7,040,394
財産運用収入	105,558	社会福祉費	27,468,138
財産貸付収入	105,558	社会福祉総務費	27,439,138
立替収入	59,339	遺家族等援護費	29,000
衛生立替収入	59,339	児童福祉費	1,144,891
雑入	12,310,042	児童福祉総務費	1,144,891
雑入	12,310,042	障害福祉費	4,629,392
		障害福祉総務費	4,629,392
		老人福祉費	237,080
		老人保健福祉総務費	164,080
		介護保険事業費	73,000
		生活保護費	133,447,836
		生活保護総務費	4,693,922
		扶助費	128,753,914
		公衆衛生費	5,129,203
		公衆衛生総務費	1,173,816
		予防費	2,659,370
		精神保健福祉費	655,137
		生活習慣病対策費	134,000
		衛生研究所費	506,880
		環境衛生費	1,083,357
		生活衛生指導費	1,083,357
		保健所費	33,346,703
		保健所費	33,346,703
		医薬費	1,238,330
		医務費	1,153,330
		薬務費	85,000
		母子父子寡婦福祉資金会計	5,000
		事務費	5,000
		貸付事務費	5,000
		国民健康保険事業会計	36,386
		国民健康保険事業費	36,386
		保険事業費	36,386

2 圏域の概要

(1) 圏域区域



(2) 面積及び人口等

2023 (令和5) 年10月1日現在

市町名	面積 (km ²)	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯 当たり 人数 (人)	人口密度 (人/km ²)	一年間の 人口増 (人)
		男	女	計				
横須賀市	100.81	186,824	188,600	375,424	166,050	2.26	3,724	▲ 4,379
鎌倉市	39.66	80,511	91,089	171,600	77,172	2.22	4,327	▲ 828
逗子市	17.28	26,145	29,874	56,019	25,106	2.23	3,242	▲ 590
三浦市	32.05	19,226	21,080	40,306	17,165	2.35	1,258	▲ 637
葉山町	17.04	14,607	16,511	31,118	13,086	2.38	1,826	▲ 313
計	206.84	327,313	347,154	674,467	298,579	2.26	3,261	▲ 6,747
神奈川県	2,416.32	4,574,246	4,655,467	9,229,713	4,352,343	2.12	3,820	▲ 3,081

県勢要覧・神奈川県人口統計調査

(3) 人口の推移

各年10月1日現在

年次別	横須賀市		鎌倉市		逗子市		三浦市		葉山町		計	
	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率
2012年 (平成24)	413,302	▲ 0.7	174,162	▲ 0.1	57,983	▲ 0.6	47,141	▲ 1.5	32,813	▲ 0.1	725,401	▲ 0.6
2013年 (平成25)	410,090	▲ 0.8	173,523	▲ 0.4	57,859	▲ 0.2	46,440	▲ 1.5	32,545	▲ 0.8	720,457	▲ 0.7
2014年 (平成26)	407,240	▲ 0.7	173,530	0.0	57,729	▲ 0.2	45,748	▲ 1.5	32,478	▲ 0.2	716,725	▲ 0.5
2015年 (平成27)	406,686	▲ 0.1	172,902	▲ 0.4	56,492	▲ 2.1	45,302	▲ 1.0	32,104	▲ 1.2	713,486	▲ 0.5
2016年 (平成28)	403,730	▲ 0.7	172,337	▲ 0.3	57,556	1.9	44,651	▲ 1.4	32,101	0.0	710,375	▲ 0.4
2017年 (平成29)	400,909	▲ 0.7	172,284	0.0	57,439	▲ 0.2	43,877	▲ 1.7	31,964	▲ 0.4	706,473	▲ 0.5
2018年 (平成30)	397,618	▲ 0.8	172,306	0.0	57,125	▲ 0.5	43,163	▲ 1.6	31,858	▲ 0.3	702,070	▲ 0.6
2019年 (令和元)	393,894	▲ 0.9	172,262	0.0	56,936	▲ 0.3	42,488	▲ 1.6	31,683	▲ 0.5	697,263	▲ 0.7
2020年 (令和2)	388,504	▲ 1.4	172,821	0.3	56,981	0.1	42,098	▲ 0.9	31,627	▲ 0.2	692,031	▲ 0.8
2021年 (令和3)	384,638	▲ 1.0	172,772	0.0	57,006	0.0	41,465	▲ 1.5	31,667	0.1	687,548	▲ 0.6
2022年 (令和4)	379,803	▲ 1.3	172,428	▲ 0.2	56,609	▲ 0.7	40,943	▲ 1.3	31,431	▲ 0.7	681,214	▲ 0.9
2023年 (令和5)	375,424	▲ 1.2	171,600	▲ 0.5	56,019	▲ 1.0	40,306	▲ 1.6	31,118	▲ 1.0	674,467	▲ 1.0

神奈川県人口統計調査

(4) 5歳階級別人口

2023(令和5)年1月1日現在

市町名		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
横須賀市	男	5,229	6,572	7,504	10,224	10,612	8,963	8,839	9,986	11,129
	女	4,992	6,330	7,159	8,170	8,646	6,997	7,401	8,613	10,328
	計	10,221	12,902	14,663	18,394	19,258	15,960	16,240	18,599	21,457
鎌倉市	男	2,571	3,313	3,744	3,835	3,394	3,087	3,202	4,078	5,030
	女	2,505	3,089	3,606	3,733	3,805	3,182	3,415	4,416	5,541
	計	5,076	6,402	7,350	7,568	7,199	6,269	6,617	8,494	10,571
逗子市	男	879	1,076	1,197	1,177	1,106	790	897	1,131	1,599
	女	850	1,041	1,150	1,181	1,052	872	1,004	1,370	1,729
	計	1,729	2,117	2,347	2,358	2,158	1,662	1,901	2,501	3,328
三浦市	男	433	560	643	808	776	705	682	833	996
	女	411	529	627	767	740	624	662	816	987
	計	844	1,089	1,270	1,575	1,516	1,329	1,344	1,649	1,983
葉山町	男	420	756	796	749	611	334	343	545	921
	女	420	667	771	743	592	355	406	707	1,076
	計	840	1,423	1,567	1,492	1,203	689	749	1,252	1,997
4市1町計	男	9,532	12,277	13,884	16,793	16,499	13,879	13,963	16,573	19,675
	女	9,178	11,656	13,313	14,594	14,835	12,030	12,888	15,922	19,661
	計	18,710	23,933	27,197	31,387	31,334	25,909	26,851	32,495	39,336
神奈川県	男	158,924	182,444	194,956	204,198	251,989	257,134	248,927	274,557	305,310
	女	151,708	173,510	185,936	192,874	242,157	241,105	234,075	258,867	291,175
	計	310,632	355,954	380,892	397,072	494,146	498,239	483,002	533,424	596,485

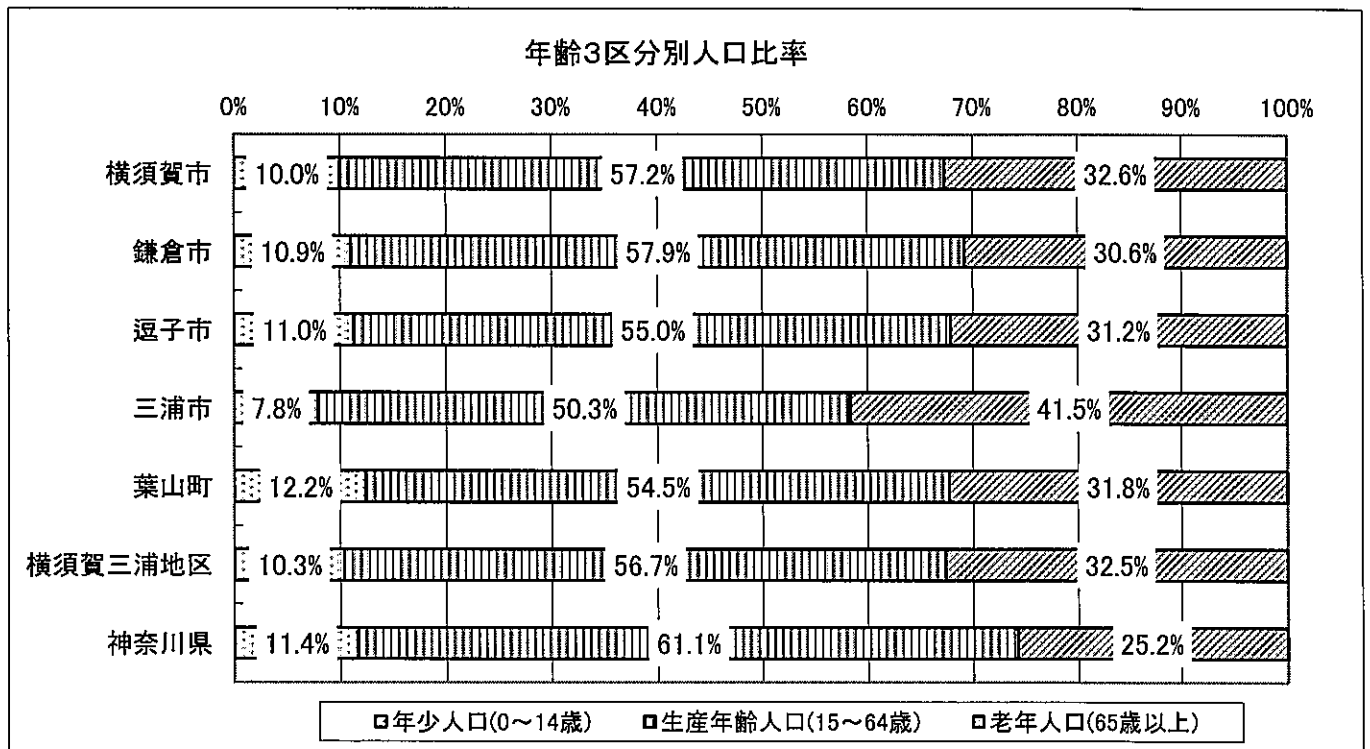
市町名		45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	年齢不詳	計
横須賀市	男	14,715	15,761	12,831	11,485	11,091	14,387	11,863	17,057	434	188,682
	女	13,549	14,807	12,583	11,189	11,465	16,100	14,794	26,757	252	190,132
	計	28,264	30,568	25,414	22,674	22,556	30,487	26,657	43,814	686	378,814
鎌倉市	男	6,537	7,545	6,563	5,305	4,301	5,298	4,755	7,878	370	80,806
	女	7,218	8,026	6,546	5,249	4,653	6,492	6,274	13,032	519	91,301
	計	13,755	15,571	13,109	10,554	8,954	11,790	11,029	20,910	889	172,107
逗子市	男	2,121	2,302	2,166	1,742	1,438	1,812	1,572	2,602	778	26,385
	女	2,252	2,593	2,144	1,819	1,592	2,134	2,183	4,282	804	30,052
	計	4,373	4,895	4,310	3,561	3,030	3,946	3,755	6,884	1,582	56,437
三浦市	男	1,322	1,556	1,421	1,347	1,472	2,068	1,566	2,262	68	19,518
	女	1,241	1,521	1,345	1,378	1,628	2,156	1,871	3,913	107	21,323
	計	2,563	3,077	2,766	2,725	3,100	4,224	3,437	6,175	175	40,841
葉山町	男	1,266	1,343	1,203	944	789	1,010	962	1,476	280	14,748
	女	1,371	1,509	1,170	924	892	1,232	1,278	2,350	203	16,666
	計	2,637	2,852	2,373	1,868	1,681	2,242	2,240	3,826	483	31,414
4市1町計	男	25,961	28,507	24,184	20,823	19,091	24,575	20,718	31,275	1,930	330,139
	女	25,631	28,456	23,788	20,559	20,230	28,114	26,400	50,334	1,885	349,474
	計	51,592	56,963	47,972	41,382	39,321	52,689	47,118	81,609	3,815	679,613
神奈川県	男	367,079	390,330	330,978	262,826	228,548	276,418	218,611	306,045	115,560	4,574,834
	女	351,721	373,832	308,925	252,000	234,219	307,340	265,784	489,329	98,510	4,653,067
	計	718,800	764,162	639,903	514,826	462,767	583,758	484,395	795,374	214,070	9,227,901

(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比

2023(令和5)年1月1日現在

団体名		年少人口(0～14歳)		生産年齢人口(15～64歳)		老年人口(65歳以上)		年齢不詳		計
		数	率	数	率	数	率	数	率	
横須賀市	男	19,305	10.2%	114,545	60.7%	54,398	28.8%	434	0.2%	188,682
	女	18,481	9.7%	102,283	53.8%	69,116	36.4%	252	0.1%	190,132
	計	37,786	10.0%	216,828	57.2%	123,514	32.6%	686	0.2%	378,814
鎌倉市	男	9,628	11.9%	48,576	60.1%	22,232	27.5%	370	0.5%	80,806
	女	9,200	10.1%	51,131	56.0%	30,451	33.4%	519	0.6%	91,301
	計	18,828	10.9%	99,707	57.9%	52,683	30.6%	889	0.5%	172,107
逗子市	男	3,152	11.9%	15,031	57.0%	7,424	28.1%	778	2.9%	26,385
	女	3,041	10.1%	16,016	53.3%	10,191	33.9%	804	2.7%	30,052
	計	6,193	11.0%	31,047	55.0%	17,615	31.2%	1,582	2.8%	56,437
三浦市	男	1,636	8.4%	10,446	53.5%	7,368	37.7%	68	0.3%	19,518
	女	1,567	7.3%	10,081	47.3%	9,568	44.9%	107	0.5%	21,323
	計	3,203	7.8%	20,527	50.3%	16,936	41.5%	175	0.4%	40,841
葉山町	男	1,972	13.4%	8,259	56.0%	4,237	28.7%	280	1.9%	14,748
	女	1,858	11.1%	8,853	53.1%	5,752	34.5%	203	1.2%	16,666
	計	3,830	12.2%	17,112	54.5%	9,989	31.8%	483	1.5%	31,414
計	男	35,693	10.8%	196,857	59.6%	95,659	29.0%	1,930	0.6%	330,139
	女	34,147	9.8%	188,364	53.9%	125,078	35.8%	1,885	0.5%	349,474
	計	69,840	10.3%	385,221	56.7%	220,737	32.5%	3,815	0.6%	679,613
神奈川県	男	536,324	11.7%	2,893,328	63.2%	1,029,622	22.5%	115,560	2.5%	4,574,834
	女	511,154	11.0%	2,746,731	59.0%	1,296,672	27.9%	98,510	2.1%	4,653,067
	計	1,047,478	11.4%	5,640,059	61.1%	2,326,294	25.2%	214,070	2.3%	9,227,901

(注) 率は四捨五入しています



(注) 「年齢不詳」人口は含まれていません。

(6) 保健医療・福祉関係施設数

ア 保健医療福祉施設等（圏域内）

2024(令和6)年4月1日現在

※のみ8月5日

施設所在市町		横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
医療施設等	病院	12	12	2	2	1	29
	一般診療所	313	188	72	25	15	613
	歯科診療所	211	137	44	21	15	428
	助産所	5	20	3	1	0	29
	歯科技工所	77	15	6	10	4	112
薬事施設	薬品販売局	189	94	31	21	11	346
	医薬品販売業	58	29	9	9	6	111
施術所	あんま・はり・きゅう	489	365	154	65	76	1,149
	柔道整復	137	52	26	14	5	234
高齢者福祉	養護老人ホーム	2	0	0	1	0	3
	軽費老人ホーム	0	2	0	0	0	2
	ケアハウス	3	0	0	0	0	3
	有料老人ホーム	44	30	8	13	9	104
	サービス付き高齢者向け住宅※	9	6	2	3	1	21
	地域包括支援センター	13	10	4	2	2	31
児童福祉	認可保育所	31	29	7	4	5	76
	助産施設	5	1	0	1	0	7
	児童自立支援施設	0	0	0	0	0	0
	児童養護施設	2	1	0	0	1	4

イ 介護保険サービス事業者等（圏域内）

2024(令和6)年4月1日現在

サービス・施設の種類の市町	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
居宅介護支援	114	60	25	17	11	227
居宅サービス	282	163	60	54	27	586
訪問介護	90	57	23	14	10	194
訪問入浴介護	7	4	1	0	0	12
訪問看護	39	20	6	8	1	74
訪問リハビリテーション	6	2	0	1	0	9
通所介護	49	25	8	8	6	96
通所リハビリテーション	9	5	1	2	1	18
短期入所生活介護	25	11	4	7	3	50
短期入所療養介護	10	5	1	2	2	20
特定施設入居者生活介護	22	15	5	10	4	56
福祉用具貸与	12	9	6	1	0	28
特定福祉用具販売	13	10	5	1	0	29
介護保険施設	30	16	4	7	4	61
介護老人福祉施設	20	11	3	5	2	41
介護老人保健施設	10	5	1	2	2	20
介護療養型医療施設（※※）	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	0	0	0	0
介護予防支援	13	10	4	7	2	36
介護予防サービス	139	79	27	29	11	285
介護予防訪問入浴介護	7	4	0	0	0	11
介護予防訪問看護	38	20	6	5	1	70
介護予防訪問リハビリテーション	6	1	0	1	0	8
介護予防通所リハビリテーション	9	5	1	2	1	18
介護予防短期入所生活介護	24	10	4	7	3	48
介護予防短期入所療養介護	10	5	1	2	2	20
介護予防特定施設入居者生活介護	20	15	5	10	4	54
介護予防福祉用具貸与	12	9	5	1	0	27
特定介護予防福祉用具販売	13	10	5	1	0	29
合計	578	328	120	114	55	1,195

注 サービス種類ごとの指定件数であり、医療みなし指定事業所を除く。施設みなしは含む。

ただし、介護保険施設でユニット型併設の場合でも1とする。

※※介護療養型医療施設は令和6年3月末をもって廃止されました。

第2章 管 理 課

1 表彰

(1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）

（表彰日 2023（令和5）年11月17日（金））

氏 名	職 種（業 種）	備 考
峰 野 元 明 紙 谷 裕 昭 金 子 恵 孝	医 師 医 師 歯 科 医 師	診 療 所 管 理 者 診 療 所 管 理 者 歯 科 診 療 所 管 理 者

(2) 神奈川県保健衛生表彰（鎌倉保健福祉事務所長）

（表彰日 2023（令和5）年11月9日（木））

氏 名	職 種（業 種）	備 考
後 藤 英 樹 末 森 康 子 福 村 彰 飯 田 通 則 辻 上 伸 子 米 澤 礼 子 太 田 幸 子 雨 宮 英 子 北 原 勉 (株)鎌倉ハム富岡商会	医 師 医 師 歯 科 医 師 歯 科 医 師 薬 剤 師 看 護 師 看 護 師 管 理 栄 養 士 食 品 衛 生 責 任 者	診 療 所 管 理 者 診 療 所 管 理 者 歯 科 診 療 所 管 理 者 歯 科 診 療 所 管 理 者 薬 局 勤 務 訪問看護ステーション管理者 病 院 勤 務 診 療 所 勤 務 飲 食 店 経 営 食 肉 製 品 製 造 業

(3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）

（表彰日 2023（令和5）年11月14日）

シンロイヒ株式会社

(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（鎌倉保健福祉事務所長）

（表彰日 2023（令和5）年11月9日）

東レ労働組合鎌倉支部

鎌倉市今泉クリーンセンター

2 免許事務取扱件数

項 目	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	歯 科 技 工 士	指 導 員	受 胎 調 節 実 地	計
登録申請	22	4	21	7	5	67	8	1	17	7	11	0	16	5	0	0	0	0	191
書 換	7	3	7	13	3	49	13	1	16	6	3	0	7	4	0	0	0	0	132
籍 訂 正	9	4	8	13	3	49	13	1	16	6	3	0	7	4	0	0	0	0	136
再 交 付	4	0	1	0	0	5	1	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	19
登録抹消	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	43	12	37	33	11	170	35	5	51	21	19	0	30	13	0	0	0	0	480

第3章 企画調整課

企 画 調 整 課 業 務

企画調整課は、三浦半島の4市1町(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)を圏域とする保健・医療・福祉の総合的な企画調整機能を始めとして、保健福祉事務所業務に関する調整や情報提供、保健・福祉人材の育成、さらに、保健統計や医務関係事務(横須賀市保健所、鎌倉保健福祉事務所三崎センター所管分を除く)、受動喫煙防止対策などの業務を行っています。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

三浦半島地区の保健・医療・福祉に係る重要事項を検討協議するため、三浦半島地区保健医療福祉推進会議、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を開催しました。

また、職域保健との連携を図るため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催したほか、管内保健福祉サービス関係機関の相互連携の推進や管内保健師業務の調整等を行いました。

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

市町広報紙・地域FM放送、所ホームページ等を通じて当所の事務事業を中心に情報提供を行うとともに、保健福祉事務所年報及び保健福祉事務所の案内を発行しました。

3 保健・福祉人材の育成

保健衛生に関わる管内市町等職員の資質向上のため、保健衛生研修等を実施するとともに、看護、保健福祉関係の実習生の受入れ等を行いました。

4 厚生統計等

国による人口動態統計など、保健福祉に係る各種統計調査関係業務を実施しました。

5 医務・献血関係

病院、診療所、施術所等の開設、変更等に伴う許認可等事務や病院、診療所に対する立入検査を行ったほか、献血の促進を図りました。

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する一般県民向け、事業者向けの普及啓発活動を行いました。

また、喫煙防止対策を推進するため、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議

横須賀・三浦二次保健医療圏域の保健・医療・福祉の推進に係る課題等について、情報の共有化及び意見のとりまとめ等を行いました。

また、平成28年10月に「神奈川県地域医療構想」が策定されたことから、平成29年度から「保健医療福祉推進会議」と「地域医療構想調整専門部会」を統合して地域医療構想の推進について協議を行っており、今年度も引き続き、地域医療構想を推進する取組みについて協議を行いました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
8月23日	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、社会福祉協議会、社会福祉施設、健康保険組合、看護団体、労働基準監督署、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	(オンライン会議) ・令和5年度の地域医療構想調整会議の運営について 他	35
10月19日		(オンライン会議) ・第8次計画における基準病床数の検討について 他	30
1月31日		(オンライン会議) ・第8次保健医療計画素案について 他	35

<ワーキンググループ>

月 日	場 所	内 容	出席人員
開催なし			

(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議

地域と職域が連携した健康づくりを推進するため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催し、「アフターコロナを見据えたヘルスプロモーション」をテーマとする各団体の取組みについて情報交換等を行いました。

<会議・研修会>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容
3 月	神奈川産業保健総合支援センター、労働基準監督署、商工会議所・商工会、労務安全衛生協会、市町（横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町）、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	(書面) ・事業評価、事業報告

<ワーキンググループ>

月 日	出 席 者 所 属	内 容
7月26日	神奈川産業保健総合支援センター、横須賀労働基準監督署、神奈川労務安全衛生協会横須賀支部、横須賀市保健所、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	横須賀三浦地域県政総合センター ・事業概要及び令和4年度までの活動の振り返り ・今後の方針や対策に関する共通認識
11月14日		Zoomによるオンライン ・「働きざかり講演会」に関する準備（役割・担当の確認） ・各所より活動報告及び情報共有

(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議

神奈川県保健医療救護計画（平成30年3月）に基づき、地域における災害時医療救護活動に関する体制構築等を図るため、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を設置し、災害時医療救護活動関係者による情報共有・意見交換を行っております。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
3月13日	地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、災害拠点病院、災害協力病院、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	・横須賀・三浦地域災害時保健医療救護活動マニュアルの修正について ・令和6年能登半島地震への支援について ・その他	30

(4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉関係者の連携による各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、4委員会を開催しました。

<委員会>

委員会名	担当課	掲載ページ
母子保健委員会	保健福祉課	p. 30
地域食生活対策推進協議会		p. 34
歯及び口腔の健康づくり推進委員会		p. 39
地域精神保健福祉委員会	保健予防課	p. 63

※詳細については、各委員会のページに記載

(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議

地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進を図るため、管内市町などの取組み状況や地域の課題について情報交換を行っておりますが、令和5年度の開催はございませんでした。

(6) 地域保健師業務連絡会議

管内の保健・福祉における保健師業務の情報交換、連絡協議の場として会議及び研修会を開催しました。

<会議>

月 日	場 所	内 容	出席人員
5月25日	鎌倉保健福祉事務所	(1) 保健師活動の令和4年度実績及び令和5年度計画について (2) 保健師の人材育成及び人材確保について	17

<管内保健師研修会 管理期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	出席人員
10月24日	鎌倉保健福祉事務所	テーマ：災害時における保健師活動 ー初動時のマネジメントを中心としてー	12

<管内保健師研修会 新任保健師研修>

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月27日	鎌倉保健福祉事務所及びオンラインによるハイブリット開催	講義・演習 テーマ：地域診断とPDCAサイクルーアセスメントを重点的にー	13
1月15日		講義・演習 テーマ：動機付け面接技法	8

<管内保健師研修会 セクションリーダー及び中堅期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	出席人員
12月7日	鎌倉保健福祉事務所	テーマ：災害時における保健師派遣要請の演習	10

(7) 保健師活動実績

ア 家庭訪問・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他	合計
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	18歳以上		1歳未満	1歳以上			
件数	4	70	11	—	—	2	—	2	2	5	72	3	9	21	—	2	—	—	—	—	203

訪問内容別再掲													
精神障害			難病					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患		
社会復帰	老人性認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査	苦情等調査		喘息	アトピー性皮膚炎	その他アレルギーの疑い
5	7	—	—	—	—	72	—	—	—	9	—	—	—

イ 所内指導・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他	計
面接	7	38	4	7	0	0	1	70	35	1	0	0	0	0	0	60	2	2	227
電話	47	120	11	13	8	10	3	159	207	13	2	0	0	1	5	20	47	59	762
文書	0	7	0	1	0	1	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48
計	54	165	15	21	8	11	4	229	281	14	2	0	0	1	5	20	107	61	1,037

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供

広報媒体名	掲載日等
広報かまくら	毎月1日
鎌倉衛生時報	8月号、11月号、3月号
広報ずし	毎月1日
広報葉山	毎月1日
鎌倉FM「かまくらじお」	随時
湘南ビーチFM「トークイン葉山」	随時
ジェイコム湘南・鎌倉	随時

(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供

- ア 鎌倉保健福祉事務所ホームページによる情報提供
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/d3x/index.html>
- イ「鎌倉保健福祉事務所年報」2022（令和4）年度の発行（所ホームページへの掲載）
令和5年9月発行（82頁）
- ウ「鎌倉保健福祉事務所のご案内」の発行
令和5年3月発行（A4判二つ折り）

3 保健・福祉人材の育成

地域の保健・医療・福祉活動を展開する上での新たな専門的知識と技術の習得を図るため、研修を実施しています。また、看護学生などの実習生を受け入れ指導しました。

(1) 保健衛生研修

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
12月15日	鎌倉保健福祉事務所	「保健・公衆衛生関係者向け ナッジ理論とその活用」	県及び管内市町職員	14

(2) 実習生指導等

ア 合同オリエンテーション

月 日	参加人員
4月20日	45
9月8日	37
計	82

イ 保健福祉事務所実習

種 別	施設数	実習生数
看護師学生	4	53
保健師学生	3	8
社会福祉士学生	1	1
管理栄養士学生	5	15
歯科衛生士学生	1	6
計	14	83

4 厚生統計等

(1) 人口・世帯

ア 人口

調査名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
人口動態調査	毎月	全数	人口動態事象（出生、死亡、死産、婚姻、離婚）の実態を明らかにする。

イ 世帯

調査名	調査日	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
国民生活基礎調査（世帯票）	調査日：令和5年6月1日	全国から無作為に抽出された調査地区内の居住者	保健、医療、福祉、年金、所得等の国民生活の基礎的な事項を世帯面から総合的に明らかにする。
社会保障・人口問題基本調査（第9回人口移動調査）	調査日：令和5年7月1日（5年ごとに実施）	国民生活基礎調査で設定された調査区の中から無作為に抽出された調査区内の居住者	現住地への移動理由や将来の移動可能性、別の世帯にいる家族の居住地などに関する情報を把握し、人口移動の動向と要因を明らかにする。

(2) 保健衛生

ア 医療（施設）

調査名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
医療施設動態調査	毎月	管内の病院、一般診療所、歯科診療所	病院及び診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、その診療機能を把握する。
医療施設静態調査	調査基準日：令和5年10月1日（3年ごとに実施）	調査基準日時点で開設している全ての病院、診療所	病院及び診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、その診療機能を把握する。

イ 医療（従業者等）

調査名	調査期間等	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
衛生行政報告例（母体保護関係）	令和5年4月～令和6年3月	管内の産婦人科医師	不妊手術及び人工妊娠中絶の実施状況を把握する。

ウ 医療（患者）

調査名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
病院報告	毎月	管内の病院（15か所）	病院及び療養病床を有する診療所における患者の利用状況を把握する。
患者調査	〔入院・外来〕 令和5年10月17日～19日のうち指定された1日 〔退院〕 令和5年9月1日～30日（3年ごとに実施）	病院（入院・退院）は二次医療圏別に、病院（外来）・診療所は都道府県別に、無作為抽出された各病院・診療所を利用した患者	病院及び診療所を利用する患者について、その傷病の状況等を明らかにする。

エ 健康（健康増進・保健衛生）

調査名	調査期間等	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
地域保健・健康増進事業報告	令和5年4月～令和6年3月	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉市、逗子市、葉山町	保健所及び市町村による地域住民の健康の保持及び増進を目的とした地域の特性に応じた保健施策の展開等を把握する。
保健師活動領域調査	令和5年5月	地方自治体に所属する保健師	保健師活動に関する施策を検討・実施するための基礎データとして、保健師の活動領域の実態を把握する。

※各統計の詳細及び統計データ

厚生労働統計一覧（厚生労働省）
e-Stat（政府統計の総合窓口）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/>
<https://www.e-stat.go.jp/>

5 医務・献血関係

(1) 医療施設数・人口10万対率（市町別）

令和6年3月31日現在

市町名	病 院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	12	7.0	188	110.0	137	80.2	20	11.7	365	213.6	52	30.4	15	8.8
逗子市	2	3.6	72	129.1	45	80.7	3	5.4	154	276.1	26	46.6	6	10.8
葉山町	1	3.2	15	48.5	15	48.5	—	—	76	246.0	5	16.2	4	12.9
計	15	5.8	275	106.8	197	76.5	23	8.9	595	231.0	83	32.2	25	9.7

(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2005年 (平成17)	18	6.9	244	93.5	174	66.7	6	2.3	325	124.5	37	14.2	33	12.6
2010年 (平成22)	17	6.4	252	94.9	182	68.5	12	4.5	382	143.8	56	21.1	43	16.2
2011年 (平成23)	16	6.0	250	94.2	182	68.6	13	4.9	413	155.6	58	21.8	37	13.9
2012年 (平成24)	16	6.0	250	94.3	185	69.8	13	4.9	428	161.4	63	23.8	36	13.6
2013年 (平成25)	16	6.1	250	94.6	184	69.6	14	5.3	436	165.0	70	26.5	36	13.6
2014年 (平成26)	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3
2015年 (平成27)	16	6.1	248	94.3	189	71.8	16	6.1	462	175.6	73	27.7	33	12.5
2016年 (平成28)	16	6.1	255	97.6	190	72.7	15	5.7	477	182.6	77	29.5	36	13.8
2017年 (平成29)	16	6.1	259	98.9	198	75.6	13	5.0	502	191.7	77	29.4	33	12.6
2018年 (平成30)	15	5.7	269	102.9	199	76.2	14	5.4	514	196.7	78	29.8	32	12.2
2019年 (令和元)	15	5.7	274	105.0	196	75.1	16	6.1	535	205.0	80	30.7	33	12.6
2020年 (令和2)	15	5.7	278	106.5	194	74.3	20	7.7	555	212.7	81	31.0	34	13.0
2021年 (令和3)	15	5.7	280	107.1	195	74.6	19	7.3	568	217.2	81	31.0	26	9.9
2022年 (令和4)	15	5.7	278	106.5	198	75.8	23	8.8	581	222.6	84	32.2	26	10.0
2023年 (令和5)	15	5.8	273	105.2	195	75.1	23	8.9	583	224.7	84	32.4	25	9.6
2024年 (令和6)	15	5.8	275	106.8	197	76.5	23	8.9	595	231.0	83	32.2	25	9.7

(3) 病床数・人口10万対率（市町別）

令和6年3月31日現在

市町名 施設名	病 院											一般診療所		計		
	一 般		療 養		精 神		結 核		感染症		小 計					
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
管内総計	1,628	632.0	548	212.7	100	38.8	0	0	0	0	2,276	883.6	82	31.8	2,358	915.4
鎌倉市	1,503	879.4	451	263.9	100	58.5	0	0	0	0	2,054	1201.7	70	41.0	2,124	1,242.7
鎌倉リハビリテーション 型クリニック病院	—		128		—		—		—		128					
鎌倉ヒロ病院	49		30		—		—		—		79					
鎌倉病院	67		18		—		—		—		85					
鈴木病院	54		71		—		—		—		125					
清川病院	89		109		—		—		—		198					
大船中央病院	247		—		—		—		—		247					
額田記念病院	—		58		—		—		—		58					
ふれあい鎌倉 ホスピタル	156		—		—		—		—		156					
メンタルホスピ タルかまくら山	—		—		90		—		—		90					
小さき花の園	72		—		—		—		—		72					
湘南記念病院	110		37		—		—		—		147					
湘南鎌倉総合病院	659		—		10		—		—		669					
逗子市	36	64.5	97	173.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	133	238.5	12	21.5	145	260.0
逗子病院	36		—		—		—		—		36					
青木病院	—		97		—		—		—		97					
葉山町	89	288.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	89	288.0	0	0.0	89	288.0
葉山ハートセンター	89		—		—		—		—		89					

(4) 病床数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院											一般診療所		総 数		
	一 般		療 養		精 神		結 核		感染症		小 計					
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2005年 (平成17)	1,417	543.0	621	238.0	124	47.5	24	9.2	—	—	2,186	837.7	212	81.2	2,398	919.0
2010年 (平成22)	1,423	535.8	716	269.6	90	34.2	—	—	—	—	2,229	839.3	111	41.8	2,340	881.1
2015年 (平成27)	1,542	586.1	662	251.6	90	34.2	—	—	—	—	2,294	871.9	102	38.8	2,396	910.7
2016年 (平成28)	1,540	585.4	660	250.9	90	34.2	—	—	—	—	2,290	870.4	102	38.8	2,392	909.2
2017年 (平成29)	1,535	586.2	660	252.0	90	34.4	—	—	—	—	2,285	872.6	121	46.2	2,406	918.8
2018年 (平成30)	1,572	601.6	572	218.9	90	34.4	—	—	—	—	2,234	854.9	121	46.3	2,355	901.2
2019年 (令和元)	1,596	611.5	548	210.0	90	34.5	—	—	—	—	2,234	855.9	121	46.4	2,355	902.3
2020年 (令和2)	1,586	607.7	548	210.0	100	38.3	—	—	—	—	2,234	856.0	111	42.5	2,345	898.6
2021年 (令和3)	1,630	623.4	548	209.6	100	38.2	—	—	—	—	2,278	871.3	111	42.5	2,389	913.7
2022年 (令和4)	1,659	635.5	548	209.9	100	38.3	—	—	—	—	2,307	883.7	84	32.2	2,391	915.9
2023年 (令和5)	1,670	643.6	548	211.2	100	38.5	—	—	—	—	2,318	893.3	84	32.4	2,402	925.7
2024年 (令和6)	1,628	632.0	548	212.7	100	38.8	—	—	—	—	2,276	883.6	82	31.8	2,358	915.4

(注) 2006年10月に、管内にあった結核病床は廃止されました。

(5) 医務関係許可等取扱い件数

	許可申請			届 出			エックス線装置			計
	開設	変更	構造設備使用	開設	変更	休止 廃止 再開	設置	廃止	変更	
病 院	—	22	18	—	8	—	5	5	6	64
一 般 診 療 所	4	14	—	13	25	11	14	13	1	95
歯 科 診 療 所	3	3	—	8	15	8	20	20	1	78
助 産 所	1	—	—	1	—	1				3
あんま・はり・きゅう				26	38	13				77
柔 道 整 復				2	15	3				20
歯 科 技 工 所				1	—	2				3
計	8	39	18	51	101	38	39	38	8	340

(6) 立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づき、医療従事者の適正配置、構造設備、防災対策等について立入検査を実施しました。

・実施時期 令和5年9月～令和6年2月

・実施施設数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	三浦市	計
病院	12	2	1	2	17
有床診療所	—	1	—	—	1
人工透析診療所	—	1	—	—	1
特定眼科診療所	—	—	—	—	—
計	12	4	1	2	19

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設及び実施時期

ア 病院	: 病床を20床以上有する医療施設	毎年
イ 有床診療所	: 19床以下の病床を有する医療施設	3年に1回以上
ウ 人工透析診療所	: 人工透析設備を有する医療施設	3年に1回以上
エ 特定眼科診療所	: 要綱に定める要件を満たす医療施設	5年に1回以上

(7) 医療施設従事者数(実数・人口10万対)(市町別)

2022(令和4)年12月31日現在

市町名	医 師		歯科医師		薬剤師	
	実数	10万対	実数	10万対	実数	10万対
鎌倉市	648	376.5	145	84.2	490	284.7
逗子市	70	124.0	66	116.9	111	196.7
葉山町	22	70.0	17	54.1	41	130.5
計	740	284.7	228	87.7	642	247.0

厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師統計
神奈川県 人口と世帯

(8) 献血数・目標数(市町別)

(単位:人)

市町名	200ml		400ml		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
鎌倉市	49	150	1,852	1,938	1,901	2,088
逗子市	3	9	103	101	106	110
葉山町	3	8	103	151	106	159
計	55	167	2,058	2,190	2,113	2,357

(9) 年次別献血数・目標数

(単位:人)

年次別	200ml		400ml		成 分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
2005年度 (平成17)	103	222	2,379	1,432	59	6	2,541	1,660
2010年度 (平成22)	80	78	2,352	1,325	—	—	2,432	1,403
2011年度 (平成23)	111	74	1,690	1,576	—	—	1,801	1,650
2012年度 (平成24)	62	101	1,985	1,223	—	—	2,047	1,324
2013年度 (平成25)	66	108	2,153	1,005	—	—	2,219	1,113
2014年度 (平成26)	101	104	1,887	956	—	—	1,988	1,060
2015年度 (平成27)	121	90	1,553	953	—	—	1,674	1,043
2016年度 (平成28)	96	148	1,815	1,926	—	—	1,911	2,074
2017年度 (平成29)	149	182	1,971	1,828	—	—	2,120	2,010
2018年度 (平成30)	88	146	2,015	1,752	—	—	2,103	1,898
2019年度 (令和元)	74	144	1,999	1,713	—	—	2,073	1,857
2020年度 (令和2)	89	198	1,934	2,135	—	—	2,023	2,333
2021年度 (令和3)	99	129	2,174	1,800	—	—	2,273	1,929
2022年度 (令和4)	51	140	2,004	2,017	—	—	2,055	2,157
2023年度 (令和5)	55	167	2,058	2,190	—	—	2,113	2,357

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発

ア 一般県民向け普及啓発の実施

禁煙週間等のポスター掲示及び掲示依頼など一般県民向け普及啓発活動を実施しました。

イ 事業者向け普及啓発の実施

食品衛生責任者講習会場でのチラシ配布を行いました。

鎌倉・逗子・葉山地区の海の家開設説明会へ参加し、法・条例の適用説明を行いました。

戸別訪問による措置状況の確認を行いました。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

禁煙防止対策を推進するため、禁煙・喫煙防止に関する教育等や禁煙相談を行っています。

また、街頭での啓発物品配布のキャンペーンへの参加、地域の学園祭等での活動を行いました。

ア 禁煙・防煙講演会（学校からの希望がございました）

対象	回数	参加人員
小学校	0	0
中学校	0	0
高等学校	0	0

イ 禁煙相談(延べ)

随時相談	電話相談等
0	3

※禁煙相談は保健予防課が担当しています。

ウ 参加イベント等

参加イベント	チラシ等提供数
鎌倉市青少年健全育成街頭キャンペーン（2回）	650
地域商工会健康診断会場（逗子地区）	98
地域大学学園祭（鎌倉地区）	250

第4章 保健福祉課

保 健 福 祉 課 業 務

専門的なサービスの提供や医療・福祉の援護を行い、保健福祉サービスの向上と円滑な推進に努めました。

1 母子保健

小児慢性特定疾病児等を対象とした小児医療援護、養育支援事業を実施するとともに、地域における母子保健福祉サービスが円滑に提供されるよう母子保健委員会を開催し、医療的ケア児の支援と妊娠期からの児童虐待予防の推進を図りました。

また、男女の思春期から老年期までのライフステージに応じた切れ目のない健康支援をすることを目的に、からだところの多様な悩みに対応する為、保健相談等事業を実施しました。

2 健康増進・がん対策

がん検診受診率向上のため、管内市町や職域と協働して、地域のニーズや課題に応じた健康教育や普及啓発等を実施しました。また、健康寿命の延伸及び健康格差の縮小を目指し市町の健康増進事業や糖尿病重症化予防事業等の効果的な事業展開への支援に努めました。

3 栄養・食生活対策

地域食生活対策推進協議会を開催し、地域における栄養改善活動の推進を図るため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

また、健康増進法に基づき特定給食施設に対する個別及び集団指導の実施や、栄養表示等の普及啓発及び活用推進に向け、普及啓発講習会や事業者に対して相談・指導を行いました。

4 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、地域における関連事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会を開催し、管内関係機関等と情報を共有しました。併せて、地域の基盤づくりとして、ボランティアの育成支援を行うオーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業を実施しました。

また、専門的かつ技術的な事業として、重度う蝕児の減少を目的とした事業、障害児者や在宅療養者等を対象にした事業、歯周病予防のための事業を実施しました。

5 地域福祉

地域の福祉的課題に対応するため、民生委員・児童委員への負担金の交付、障害福祉相談員への研修、バリアフリーの街づくり普及啓発事業など、地域福祉の推進に向けた取組を行いました。

6 介護保険

介護保険指定事業者等に対する運営指導及び介護保険に関する苦情・相談対応等を行いました。

7 生活福祉

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法・児童福祉法・母子及び父子並びに寡婦福祉法に定められている援護等を行いました。

また、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、特別障害者手当等の支給事務を行いました。

8 福祉統計

生活保護の被保護世帯数・人員など生活福祉等に係る統計調査業務を実施しました。

1 母子保健

(1) 性と健康の相談センター事業

ア 性と健康の相談

ライフステージに応じた、性と生殖や妊娠・出産に関する、一般相談及び専門相談を行いました。

区分	相談方法				相談者			相談内容（延べ数）										事後指導（延べ数）								
	電 話	面 接	そ の 他	計	本 人	そ の 他	計	妊 娠	避 妊	不 妊	不 育	性 症	メン タル ケア	婦 人 科	更 年 期	性 感 染	そ の 他	計	助 言 指 導	専 門 相 談	電 話 継 続	訪 問 継 続	他 機 関 紹 介	医 療 機 関	そ の 他	計
一般相談 （随時）	59	2	0	61	51	10	61	3	1	1	0	7	30	13	14	1	17	87	25	25	1	0	6	2	2	61
専門相談 （12回開設）	6	16	0	22	21	1	22	0	0	0	0	3	12	5	3	0	5	28	17	0	0	0	2	3	0	22

イ 思春期相談

区 分	相談方法			相談者(延べ数)				相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)							
	電 話	面 接	計	本 人	父 母	そ の 他	計	身 体	性	妊 娠	結 婚	病 気	友 人	家 族	学 校	そ の 他	計	助 言 指 導	面 接 継 続	電 話 継 続	訪 問 継 続	他 機 関 紹 介	受 診 勧 奨	そ の 他	計
男	15	0	15	11	3	1	15	3	12	0	0	0	0	3	2	0	20	12	0	0	0	3	0	0	15
女	5	0	5	0	5	0	5	0	2	0	0	1	1	1	2	4	11	2	0	0	0	2	0	1	5
計	20	0	20	11	8	1	20	3	14	0	0	1	1	4	4	4	31	14	0	0	0	5	0	1	20

ウ 思春期健康教育

月 日	場 所	対 象	内 容	参加人員
6月8日	鎌倉女子大学高等部	高校3年生	自分のカラダとココロ ～未来のあなたのために～	98
7月12日	鎌倉市立第一中学校	中学2年生	いのちのおはなし	69
10月6日	鎌倉市立第一中学校	中学1年生	いのちのおはなし	61
12月6日	鎌倉市立第一中学校	中学2年生	あなたに知って欲しいカラダとココロを守ること	69
12月15日	藤沢支援学校鎌倉分教室	高校1～3年生	あなたに知って欲しいカラダとココロ カラダ編	31
1月22日	鎌倉支援学校金井分教室	高校1～3年生	あなたに知って欲しいカラダとココロ カラダ編	39
2月28日	鎌倉市立第二中学校	中学3年生	あなたに知ってほしい、カラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～	72
3月1日	鎌倉市立第一中学校	中学3年生	あなたに知ってほしい、カラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～	75
3月18日	神奈川県立七里ガ浜高等学校	高校1年生	あなたに知ってほしい、カラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～	369

エ 思春期保健研修会

教育関係者や行政関係者が「生命の安全教育」の重要性を理解し、各校における具体策を話し合い、取り組みを推進することを目的に研修会を開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
12月1日	鎌倉保健 福祉事務所	令和5年度思春期保健研修会 始めよう生命の安全教育 ～実践に向けて～	31

オ 妊娠・不妊に関する正しい知識の普及啓発

月 日	場 所	対 象	内 容	参加人員
11月3日 ～11月4日	鎌倉女子大学 みどり祭	鎌倉女子 大学学生等	・妊娠・出産、不妊、女性のからだところの健康づくり等に関する パネルの展示 ・妊娠・出産、不妊、女性のからだところの健康づくり等に関する スライドショー ・リーフレットの配布 ・妊娠SOSカード配布（117人）	320

(2) 予期しない妊娠等に関する相談事業（妊娠SOSかながわ普及啓発）

妊娠SOSかながわのカード・ポスターを配布しました。

配布先	大学・専門学校	行政機関	交通機関	飲食店	コンビニ	商業施設	所内	計	配布 数	カード	ポスター
施設数	4	3	5	8	3	23	1	47		644	32

(3) 小児医療支援

ア 小児慢性特定疾病医療費助成

児童福祉法に基づき、対象疾病に罹患し厚生労働大臣が定める疾病の基準を満たすと認められた18歳未満の児童（18歳到達時点で認定されており、かつ、その後も引き続き治療が必要と認められる場合には20歳未満まで更新可能）に対し、小児慢性特定疾病医療費助成事務を行いました。

疾病	悪 性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患	慢 性 呼 吸 器 疾 患	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	皮 膚 疾 患	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患	計 (人)
市町村																	
鎌倉市	19	9	4	20	12	6	5	5	3	0	11	12	3	3	2	0	114
逗子市	5	2	0	6	2	0	4	0	0	1	4	5	2	0	0	0	31
葉山町	3	2	0	5	3	0	0	0	2	0	4	2	0	0	0	1	22
計	27	13	4	31	17	6	9	5	5	1	19	19	5	3	2	1	167

イ 療育医療給付

長期療育を必要とする18歳未満の結核児童に対し、指定療育機関に入院させ、適正な医療を行うとともに、併せて学校教育を受けさせ、心身両面にわたる健全な育成を図ることを目的とし、給付を行っています。

令和5年度申請なし

(4) 妊娠期からの児童虐待予防支援事業

妊娠期からの児童虐待予防に向けた支援体制の強化として、市町担当者と事例検討会を行いました。

事例検討会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
3月5日	鎌倉保健 福祉事務所	対応が困難な事例から学ぶ、子育て支援の事例 検討会「事例から学ぶ 子育て支援のヒント」	公認心理師 田中 貴世 氏	12

(5) 養育支援事業

ア 訪問指導

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	12	2	14
延人数	33	4	37

イ 所内指導(電話・面接・文書等)

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	92	17	109
延人数	281	23	304

ウ 集団指導

疾病等により、長期にわたり療養を必要とする児童に対し、適切な養育を確保し日常生活における健康の保持増進を図るため相談や講演会・交流会を行いました。

(ア) ダウン症児等の親子の会(さくらんぼの会)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
8月29日	鎌倉保健 福祉事務所	「聞いてみよう！～認定遺伝カウンセラーのお話」	神奈川県立こども医療センター 外来看護科 認定遺伝カウンセラー 西川 智子 氏	13
10月18日	鎌倉保健 福祉事務所	「“食べる”をはぐぐむ ～からだに合わせた食べ方支援」	神奈川県立こども医療センター 小児科 小松 知子 氏	12
2月16日	鎌倉保健 福祉事務所	「いっしょにあそぼう！～あそびから 教えてもらえること～」	神奈川県立こども医療センター 作業療法科 作業療法士 山崎 智子 氏	9

(イ) 医療的ケア児等の交流会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
9月27日	鎌倉保健 福祉事務所	医療的ケアの必要なお子さんと保護者の交流	なし	6
2月21日	逗子市保健 センター	医療的ケアの必要なお子さんと保護者の交流	なし	9

(ウ) 小児慢性特定疾病講演会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
8月21日	鎌倉保健 福祉事務所	「ドクターに聞く！ 1型糖尿病の話～」	社会福祉法人 聖テレジア会 鎌倉療育医療センター 小さき花の園 診療部長 布川 香織 氏	15

(6) 保健福祉サービス連携調整会議（母子保健委員会・部会）

管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に、母子保健委員会を開催しています。今年度は、「医療的ケア児の支援」と「妊娠期からの児童虐待予防」について、管内での取組みの推進を図るため部会を開催しました。

ア 母子保健委員会

月 日	内 容	出席人員
2月28日	1 医療的ケア児の支援について 2 妊娠期からの児童虐待予防の推進について 3 鎌倉保健福祉事務所 母子保健事業の取組みについて 4 その他	11

イ 部会

月 日	内 容	出席人員
11月22日	1 医療的ケア児等の災害時支援の各機関の取組状況について 2 慢性疾患児と家族の支援に関する情報交換 3 その他	14
1月26日	1 児童虐待予防のための妊娠期からの切れ目ない支援について 2 精神疾患のある妊産婦支援について 3 子ども家庭センター設置に向けて準備進捗状況 4 その他	16

ウ 管内母子保健事業連絡会

月 日	内 容	出席人員
5月17日	1 令和5年度母子保健事業の新規・重点事業について 2 母子保健事業に関する情報交換 3 その他 ・ 歯科保健事業について	11

2 健康増進・がん対策

(1) がん検診普及啓発セミナー

地域の実情に合わせたがん検診受診率の向上を目指すため、管内市町や民間企業等と協働し、地域のニーズや実情に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。

月 日	内 容	場 所	来場者数
9 月	逗葉医師会、逗子市、葉山町と協働し、市民向けがん普及啓発セミナーを実施（テーマ：「ZUSHI&HAYAMA 子宮頸がん予防について」、医師およびがん体験者による講演、体験会等）	逗子市保健センター	30

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

地域企業、事業所等におけるがん検診受診普及啓発に関するリーフレットの配布、講演を実施し、がん検診の受診普及啓発、受診率の向上に努めました。

ア. がん検診受診普及啓発に関するリーフレットの配布

月 日	対 象	配布部数 又は 事業所数
4 月～5 月	湘南地域産業保健センター、三浦半島地域産業保健センター協力の下、50人未満の中小企業巡回健康相談時に配布を依頼	各100部
7 月	逗子市商工会の協力の下、健康診断対象者への通知文との同封を依頼し、郵送	1,250部
9 月 6 日	神奈川県労働衛生週間横須賀地区大会の参加者（事業主、従業員）	120部
9 月 7 日	鎌倉商工会議所健診受診者	6 部
9 月 27 日	逗子市商工会女性部会員向け「健康づくり講座」参加者	17部
7 月～2 月	管内運営指導対象の介護保険指定事業所	45施設
通年	食品衛生責任者講習会（主催：当所食品衛生課）参加者	23部

イ. がん検診受診普及啓発に関する保健師による講演

月 日	内 容	場 所	来場者数
9 月 6 日	神奈川県労働衛生週間横須賀地区推進大会参加の事業主、従業員を対象に、『がん治療と仕事の両立支援のリアル』をテーマに実施	ヴェルクよこすか	120
9 月 27 日	逗子市商工会女性部会員を対象に、『健康づくり講座』にて「更年期障害と骨折について」をテーマに実施	逗子市商工会館	21

(3) 健康増進事業等評価

管内市町の実施する健康増進事業・糖尿病重症化予防事業について合同ヒアリングを行い、市町が地域特性を踏まえて円滑かつ効果的に実施できるよう情報提供、情報共有をし、地域の健康課題把握に努めました。

日 時	内 容	場 所	出席者	出席者数
7月11日	令和5年度 健康増進事業・糖尿病重症化予防事業の自己評価結果等に関する合同ヒアリング	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉市市民健康課、鎌倉市保険年金課、逗子市国保健康課、葉山町町民健康課、神奈川県後期高齢者医療広域連合、神奈川県医療保険課、鎌倉保健福祉事務所	16

(4) 保健医療データ活用事業（地区別研修会）

管内市町が地域課題を明確にし、効果的な事業計画立案、事業評価等の実施を目的に、保健医療データの活用に関する地区別研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
12月18日	鎌倉保健福祉事務所	1 保健医療等データに関する基本的知識、データ分析の基礎（講義、演習） 2 令和5年度『一体的実施計画書』作成プロセスの振り返り 3 事業の効果検証等を行う手法を学ぶ 4 令和6年度『一体的実施計画書』に向けた意見交換	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター 副センター長 渡邊 亮 氏 特任研究員 岩根 泰蔵 氏	22

(5) 糖尿病重症化予防事業市町村支援

市町の実施する糖尿病重症化予防事業等の取組状況、健康課題等を把握し、効果的・効率的な事業を支援するため、研修会を開催しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
2月20日	鎌倉保健福祉事務所	1 講義 ナッジの活用～糖尿病等重症化予防に向けて～ 2 グループワーク ナッジ理論を活用しながら勧奨通知を作成・意見交換	神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室 未来創生グループ 野田 幸雄 氏 田中 翔 氏	11

(6) 熱中症関連普及啓発

管内事業所および中学校において、熱中症予防普及啓発に関するリーフレットの配布、講演を実施しました。

ア. 熱中症普及啓発に関するリーフレットの配布

月 日	対 象	配布部数
7月～2月	管内運営指導対象の介護保険指定事業所	45施設

イ. 熱中症予防に関する保健師による講演

月 日	内 容	場 所	参加者数
5月26日	中学校1～3年生を対象に、『知って予防しよう！熱中症』をテーマに実施	逗子市久木中学校	560

3 栄養・食生活対策

(1) 特定給食等指導事業（昭和27年度～）

健康増進法及び小規模特定給食施設の栄養改善に関する条例に基づき、給食施設に対し栄養管理について必要な指導、助言を行うとともに、利用者や職員等の健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。

ア 給食施設個別指導

対象の施設に対し、個別指導、助言を計164回実施しました。

		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない施設	
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指 定 施 設 ①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	0	0	1	1	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	1	1	1	1	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	2	2	0	0	0	0
1 回 指 定 施 設 ① を 除 く は 1 日 3 0 分 以 上 又 は 1 食 以 上	学 校	16	16	5	5	7	7	0	0
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	1	1	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	17	17	5	5	7	7	0	0
1 回 指 定 施 設 ② を 除 く は 1 日 2 0 分 以 上 又 は 1 食 以 上	学 校	2	2	1	1	2	2	4	4
	病 院	1	1	6	6	0	0	0	0
	介護老人保健施設	2	2	2	2	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	5	5	7	6	2	2	0	0
	児童福祉施設	4	4	4	4	12	12	4	4
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	1	1	1	1	0	0	1	1
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	1	1	1	1	2	2	2	2
	計	16	16	22	21	18	18	11	11
そ の 他 の 給 食 施 設	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	2	2	5	5	0	0	0	0
	介護老人保健施設	1	1	2	2	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	4	4	0	0	1	1	0	0
	児童福祉施設	6	6	2	2	10	10	2	1
	社会福祉施設	2	2	0	0	1	1	3	3
	事 業 所	1	1	1	1	1	1	5	5
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	1	1
	そ の 他	2	2	0	0	5	5	8	9
	計	18	18	10	10	18	18	19	19

※指導件数は延数

イ 特定給食施設等講習会

対象	月 日	内 容	参加 施設数	実施方法
全体	2月9日	演題 「まずは食べてもらいたい～給食で選ばれるお魚メニューを目指して～」 講師 株式会社オカフーズ ベトナム事業室長 武井 大 氏	36	オン ライン
種別	9月11日	演題 「保育管理下における食べ物の窒息事故、相次ぐのはなぜか」 講師 緑園こどもクリニック医院長 NPO Safe Kids Japan理事長 山中 龍宏 氏	29	集合

ウ 栄養改善普及運動（平成29年度～）

「かながわ健康プラン21（第2次）」における栄養・食生活の目標のうち、食生活の基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を推進するため、「主食・主菜・副菜を揃えた食事」をテーマとして、事業所との連携による従業員の健康づくりを目的に健康情報の提供を行いました。

月 日	内 容	参加 施設数
11月20日	＜全施設対象の取組み＞ 事業所の健康づくり担当者に、ポスター掲示の依頼と啓発グッズを配付。	14

（2） 栄養・食生活の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会（平成元年度～）

地域における栄養・食生活課題の解決に向けた施策の推進と、関係者の連携による地域特性に応じた事業展開を図るため、「地域食生活対策推進協議会」と「栄養・食生活検討会」を開催しました。

（ア）地域食生活対策推進協議会

月 日	内 容	委員構成	出席者数
1月19日	テーマ「高齢者の食生活支援体制づくりについて」 (1) 「高齢者の低栄養早期把握」リーフレットの活用について (2) 令和6年度地域食生活対策推進協議会検討事項について	医師会、学識経験者、地域包括関係（栄養ケア・ステーション栄養士）、市町健康主管課栄養士、当所所長	7

(イ) 栄養・食生活検討会

月 日	内 容	委員構成	回答委員 数
8月25日 ～ 9月14日	テーマ「高齢者の食生活支援体制づくりについて」 * 地域食生活対策推進協議会にて作成したリーフレットの活用について個別の聞き取りを実施。 聞き取り内容 (1) リーフレット「低栄養チェックシート」の活用について (2) 今後の低栄養対策事業について	学識経験者、地域包括関係 (認定栄養ケア・ステーション栄養士)、市町健康 主管課栄養士	6

イ 国民健康・栄養調査（昭和20年度～）

健康増進法に基づき、国民の健康増進の総合的な推進を図るために必要なデータを収集し、国民の健康状況、栄養摂取状況及び生活習慣の状態を明らかにする。

* 令和5年度該当なし

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

地域の社会資源を活用し、栄養・食生活改善活動を包括的に推進するために、医療・福祉・介護関連施設等と連携し、地域の関係機関や団体それぞれが実施する食生活・健康増進対策の取組みを支援しました。

ア 市町村に対する企画・技術支援

(ア) 管内行政栄養士連絡会

地域における栄養・食生活対策の効果的な推進を図り、管内市町栄養士同士の業務の情報共有及び相互理解、連携強化等を目的に管内行政栄養士連絡会を開催しました。

月 日	内 容
6月28日	・ 令和5年度事業について ・ 行政栄養士業務連絡会の計画について ・ 健康増進計画、食育推進計画について
2月27日	テーマ「防災時の栄養・食生活支援をシュミレーションする」 ～熊本地震における栄養・食生活支援活動を参考に～ 内容 支援活動「防災後の栄養・食生活支援活動をシュミレーションする」 ～日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）研修会等を参考に～ ・ 次年度計画について

(イ) 企画・業務支援

市町名	内 容	回数
鎌倉市	鎌倉市食育推進会議への出席	1
逗子市・葉山町	逗子市・葉山町合同食生活改善推進員養成講座での講義	1

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

月 日	内 容	講 師	参加者数
10月3日	時間栄養学の基礎知識と実践現場での応用 ※三崎センターと合同実施	広島大学大学院医系科学研 究科公衆衛生学准教授 田原 優 氏	12
10月19日	災害時における栄養・食生活支援活動	鎌倉保健福祉事務所 管理栄養士	7

ウ 各領域と連携した栄養・食生活対策推進事業

地域特性に応じた食環境づくりを推進するため、関係機関・団体と連携してその取組みを支援し、地域における栄養・食生活対策の推進を図りました。

区 分	事業名・ 教室名	内 容	対 象	連携した機関 ・団体等名	集団指導	
					延回数	延人数
学校等と連 携した食生 活自立支援 対策	学校での健 康づくり応 援事業	講話：自分の「こ うなりたい」を支 える食生活の大切 さ	学生・教員	管内公立高校	1	206
	管内高校と 連携した健 康教育	講話：BMIと適正 体重、バランスの 良い食事、栄養成 分表示の活用	学生	管内私立高校	1	79
合 計					2	285

エ 地域や職域等の人材育成

（ア）食生活改善推進団体の育成

地域の健康づくりの推進役として、食生活改善推進団体の活動が円滑に行われるよう育成指導を行いました。

内 容	回 数	延人数
役員会及び三支部合同スキルアップセミナー	13	139

（イ）管理栄養士課程の臨地実習

管理栄養士養成施設の学生に対し、公衆衛生分野の臨地実習を行いました。

学 校	学生数	期 間
神奈川県立福祉大学	4	5月15日～5月19日
鎌倉女子大学	4	6月12日～6月16日
文教大学	1	9月11日～9月15日
関東学院大学	3	2月5日～2月9日
相模女子大学	3	2月26日～3月1日
合 計	15	5校5コース

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業（平成6年度～）

慢性疾患及び難病等や、個別性の高い長期療養者の生活の質を高めることを目指し、対象者及びその家族等に対し、個々に対応した栄養指導や食生活支援を行いました。
また、地域での食生活支援者に対して研修会を開催しました。

ア 個別栄養指導

疾 病 別	実人員	延人員	(再掲) 訪問
糖 尿 病 合 併 症	2	3	
脂質異常症・肥満合併症	1	1	
腎 臓 疾 患			
難 病			
精 神 保 健	1	1	
高 齢 者 の 低 栄 養			
ハ イ リ ス ク 児			
食 物 ア レ ル ギ ー			
そ の 他	1	1	
計	5	6	

イ 食生活支援担当者等研修会

月 日	対 象	内 容	参加者数
12月1日	食生活改善推進団体若宮会会員 市町行政栄養士	講演「地域高齢者の食生活支援・低栄養予防について ～チェックシートの活用」 講師 文教大学健康栄養学部 管理栄養学科 講師 長瀬 香織 氏	37

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業（平成8年度～）

食品表示法に基づく食品表示基準制度、健康増進法に基づく特別用途食品の普及啓発と活用促進及び同法に基づく食品の健保持増進効果に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を図るため、講習会及び個別相談等を実施しました。

ア 普及啓発講習会

対 象	区 分	回 数	参加者数	内 容
消 費 者		0	0	食生活改善推進員養成講座
そ の 他		1	22	
合 計		1	22	

イ 事業者に対する表示適正化指導（食品表示法）

内容 区分		食品表示法							合計
		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品		
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品	生鮮食品	
事前相談・指導	件数	12	-	-	-	-	-	-	12
	延回数	24	-	-	-	-	-	-	24
適正化指導	件数	-	-	-	-	-	-	-	-
	延回数	-	-	-	-	-	-	-	-
	改善確認	-	-	-	-	-	-	-	-

ウ 事業者に対する表示適正化指導（健康増進法）

内 容		健康増進法			合 計
		特別用途食品	栄養表示基準	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件数	-	-	-	-
	延回数	-	-	-	-
適正化指導	件数	-	-	1	1
	延回数	-	-	9	9
	改善確認	-	-	0	0

4 歯科保健

(1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に開催しました。

月 日	内 容	出席者数
2月29日	1 管内の歯科保健事業に関する取組み評価 ・神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画の目標値と管内の現状 ・管内の「重点的取組み」の振り返り 2 管内の歯科保健事業の今後の取組み 3 その他	委 員 11 事務局 4

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児教室や歯科健診と連携し、重度むし歯のリスク要因を有する幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物塗布等を実施しました。

実施回数	受診者数			予 防 処 置 件 数			初診者の把握経路			
	初 診	再 診	計	フッ化物	フッ化 ジア ミン銀	計	1.6歳児	2歳児	その他	計
42	30	68	98	96	5	101	22	5	3	30

(3) 障害児者等歯科保健事業

「歯っぴいスマイル相談」では、心身に障害をもつ方を対象に歯科検診・摂食嚥下指導等を行いました。その他、障害者施設及び事業所等での歯科保健指導を行いました。

ア 歯っぴいスマイル相談（個別）

市 町 名※	実施回数	受診者数		内容（延人数）			
		実人数	延人数	口腔内 診査	歯科 保健指導	予防処置	摂食指導
鎌 倉 市	4	3	4	4	4	0	3
逗 子 市	4	2	4	4	4	4	-
葉 山 町	3	1	3	3	3	3	-
計	11	6	11	11	11	7	3

※受診者の居住地

イ その他（集団）

対象	回数	参加者	内容
在宅障害者歯科検診等事業 （主催：鎌倉市歯科医師会）	5	37	歯科保健指導（歯みがき指導）

(4) 歯周病予防対策事業

ア 歯周病検診・指導

成人の歯周病予防対策の一環として、主に妊婦を対象に歯と歯ぐきの検診及び歯周病予防の歯みがき実習を行いました。

区分	回数	検診または指導者数内訳		
		妊婦	その他	総計
個別	13	19	-	19
集団	-	-	-	0
総計	13	19	0	19

イ 歯間部清掃用具の活用推進

歯間部清掃用具の正しい使用方法等についての実技指導を行いました。

実施回数	受講者数
25	148

(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者等のQOL(生活の質)の向上をめざし、訪問による歯科検診、摂食嚥下指導等を行いました。

ア 訪問者数

実人数	延 人 数					
	6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	計
16	9	7	-	-	-	16

イ 市町別疾患別状況(実数)

区 分	慢性疾患児	その他	計
鎌倉市	2	2	4
逗子市	3	-	3
葉山町	-	4	4
計	5	6	11

ウ 内容(延人数)

口腔内診査	保健指導	予防処置	摂食指導	その他
14	16	6	6	1

(6) 歯の健康づくり事業

「健口かながわ5か条」の普及（リーフレットの配布・説明）を行いました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	不特定多数	総計
普及人数	30	—	19	0	83	375	507

(7) オーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業

健口体操（お口の体操）等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するボランティア（オーラルフレイル健口推進員）の育成・活動支援を行いました。

ア オーラルフレイル健口推進員数【健康増進課主催の養成研修修了者】

鎌倉市	逗子市	葉山町	管内計	
6 (63)	4 (91)	6 (36)	16 (190)	() 内は累計数(平成23～令和5年度)

イ オーラルフレイル健口推進員育成研修

月日	内 容	受講者数
5月19日	1 活動時の感染対策等について 2 楽しんで伝えよう！健口体操～人前で実演するためのコツを学ぼう～ 講師 当所歯科医師・歯科衛生士 健康運動指導士	推進員 14 聴講者 2
12月4日	テーマ：やってみよう！健口体操 ～基本の動きを楽しくマスターしよう～ ・オーラルフレイル健口推進員養成研修修了証授与 ・当所管内の推進員及び活動について ・お口の機能と変化（自己チェック） ・お口の健口体操（基礎編） 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	推進員 7
1月19日	テーマ：測って学ぼう！お口の力 ～健口体操の応用と自己チェックで理解を深めよう～ ・オーラルフレイル健口推進員養成研修修了証授与 ・基礎編の復習 ・お口の健口体操（応用編） ・お口の機能と変化（自己チェック） 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	推進員 6
2月7日	テーマ：どう伝える？健口体操～活動の場で伝える方法を学ぼう～ ・基礎編・応用編の復習 ・集約版「ゲー・パー・ぐるぐる・ごっくん・ペー」体操 ・頬ストレッチ ・活動の場でどう伝える？ 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	推進員 4 聴講者 4

ウ 支援体制の整備等

月日	内 容
11月20日	町内会館での活動支援
3月11日	洗口液についての相談（活動の場での配付について）

(8) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

災害時における地域の歯科口腔保健対応する体制づくりの促進を目的に、市町、地域歯科医師会との検討会を実施しました。

月日	内容	出席者
11月16日	令和5年度 災害時歯科口腔保健対応対策担当者会議 1 災害時の歯科口腔保健対応対策の進捗状況 2 歯科口腔保健関係の防災備蓄状況について 3 他機関への質疑・確認事項について 4 その他	委員 5 事務局 4

(9) 歯科健康教育

管内の施設、団体等関係機関からの依頼を受けて、地域住民に対する歯科健康教育、情報提供を行いました。

実施回数	参加者数	内容件数（複数計上）				
		う蝕予防	歯周病 予防	口腔機能 発達支援	高齢者・ 療養者 口腔ケア	その他
1	12	1	1			

(10) 人材の育成

歯科保健に関する研修・講習会の企画及び講師を務める等で、歯科保健に係る人材への助言・指導等を行いました。

実施回数	受講者数
7	41

受 講 者 内 訳 数							
歯科医師	歯科衛生士	保健師	栄養士	健康づくり 団体	介護保険 関係者	その他	市町村職員 (再掲)
4	36	-	-	-	-	1	0

(11) その他

- ・電話相談（歯科関連）6件

5 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員の活動

地域における福祉活動の中心的役割を担っている民生委員・児童委員の活動に対して、負担金を交付しました。

区分 市町名	定 数			相談件数	活動日数	訪問回数
	民生委員 児童委員	主任児童 委 員	計			
鎌倉市	206	20	226	4,427	31,568	31,310
逗子市	74	6	80	844	9,767	19,366
三浦市	83	7	90	1,698	9,818	7,954
葉山町	51	3	54	1,584	6,315	4,425
計	414	36	450	8,553	57,468	63,055

(2) 障害福祉相談員の研修

管内障害福祉相談員の相談対応能力の向上を目的とした研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
12月1日 ～12月20日	動画配信	「高次脳機能障害支援について」 障害当事者への支援を行うにあたり、 相談支援者として求められる姿勢・技 術について、高次脳機能障害支援を例 として解説。	神奈川リハビリテーショ ン病院 総合相談室 室長 瀧澤 学 氏	6

(3) 地域福祉の人材育成

地域福祉の推進のため、各市町行政職員、市町社会福祉協議会職員等による圏域内地域福祉担当者会議を県地域福祉課と共催で開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
10月27日	鎌倉保健福祉 事務所 講堂	(1) 神奈川県の実施状況 (2) 各市町及び各社会福祉協議会における各種事業の実施 ①令和5年度重点事業、取組 ②コロナ禍で影響を受けた事業や工夫した取組 (3) 各市町及び各社会福祉協議会の取組について意見交換 (4) バリアフリーの普及啓発	12

(4) 成年後見制度普及啓発事業

福祉関係者に対して、成年後見制度の理解を深めるため、事例を通じた研修会の実施や市町成年後見制度担当者・社会福祉協議会担当者等による意見交換会を実施しております。
(～令和元年度)

月 日	場 所	内 容	参加人員

(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業

ア 普及啓発

管内地域のイベントに参加し、「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の普及啓発を行っておりますが、令和5年度は管内のイベント開催がなく実施しておりません。

月 日	場 所	内 容	参加人員

イ バリアフリー教室の開催

バリアフリーに係る普及啓発を行いました。

月 日	対象	内 容	参加人員
12月11日	鎌倉女子大学 短期大学部学生	①演題「身近にあるバリアフリーについて」 ②介助犬・聴導犬について（講演と実演）	105名
12月15日	藤沢支援学校 鎌倉分教室	演題「知ろう！バリアフリー」 駅内にあるバリアフリーを例とし、バリアフリーの定義について説明。	29名

(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援

横須賀・三浦障害保健福祉圏域における相談支援等のネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域的かつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図る事業として県が委託している社会福祉法人「湘南の風」の活動を支援しております。

会 議 名	回数
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	2

(7) 管内市町等への支援

管内市町、社会福祉協議会及び団体が行う福祉事業について、委員会等の委員を受任し、参画しました。

ア 福祉の推進

会議等名称	回数
かまくら成年後見制度連絡会	2
多職種連携会議（逗葉地域）	2
逗子市自立支援協議会 運営会議	2
逗子市自立支援協議会 専門会議（就労支援部門）	2
逗子市地域包括ケア会議	1
逗子市地域包括支援センター等運営協議会	4
逗子市障がい者差別解消支援地域連絡会	1
横須賀市障害とくらし支援協議会	2

イ 計画策定・進行管理

会議等名称	回数
逗子市高齢者保健福祉計画懇話会	4
葉山町地域福祉計画策定委員会	3

6 介護保険

(1) 介護保険指定事業者指導等事業

管内に所在する介護保険指定事業者等に対し、運営指導を行いました。

ア 介護保険指定事業者等指導講習会開催状況（※高齢福祉課単独開催）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ウェブサイト介護情報サービスかながわへの資料掲載をもって実施された。

イ 介護保険事業所運営指導件数

	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
1 指定訪問介護	9	3	1	1	14
2 指定訪問入浴介護	1	0	0	0	1
3 指定介護予防訪問入浴介護	1	0	0	0	1
4 指定訪問看護	5	1	3	0	9
5 指定介護予防訪問看護	5	1	2	0	8
6 指定訪問リハビリテーション	1	0	0	0	1
7 指定介護予防訪問リハビリテーション	1	0	0	0	1
8 指定居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
9 指定介護予防居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
10 指定通所介護	2	4	1	2	9
11 指定通所リハビリテーション	2	0	0	0	2
12 指定介護予防通所リハビリテーション	2	0	0	0	2
13 指定短期入所生活介護	3	1	0	2	6
14 指定介護予防短期入所生活介護	3	1	0	2	6
15 指定短期入所療養介護	2	0	0	0	2
16 指定介護予防短期入所療養介護	2	0	0	0	2
17 指定特定施設入居者生活介護	2	0	3	2	7
18 指定介護予防特定施設入居者生活介護	2	0	3	2	7
19 指定福祉用具貸与	0	0	0	0	0
20 指定介護予防福祉用具貸与	0	0	0	0	0
21 指定特定福祉用具販売	0	0	0	0	0
22 指定特定介護予防福祉用具販売	0	0	0	0	0
23 指定介護老人福祉施設	3	1	0	1	5
24 介護老人保健施設	2	0	0	0	2
25 指定介護療養型医療施設	0	0	0	0	0
26 指定介護医療院	0	0	0	0	0
計	48	12	13	12	85

(2) 事業者運営指導担当者連絡会議

月 日	場 所	内 容	出席者
5月8日	オンライン会議	- 令和5年度介護保険事業者等運営指導の方針について - 令和5年度介護保険指定事業者等運営指導計画書について - 地域密着型サービス事業者、居宅介護支援事業者、総合事業等の指定事業者に対する指導事務の実施状況等について - 高齢福祉課からの連絡事項について - その他連絡事項等について	鎌倉市介護保険課、逗子市高齢介護課、三浦市高齢介護課、葉山町福祉課、県高齢福祉課、三崎センター保健福祉課、鎌倉保健福祉事務所保健福祉課

7 生活福祉

(1) 生活保護業務

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法に基づく保護を行い、その最低生活を保障するとともに自立を支援しました。

ア 扶助別被保護世帯数・人員

2024（令和6年）3月分

区分		総数	生活 扶助	住宅 扶助	教育 扶助	介護 扶助	医療 扶助	生業 扶助	出産 扶助	葬祭 扶助
町名										
葉山町	世帯数	114	100	89	2	35	95	1	0	1
	人 員	135	119	105	4	36	107	2	0	1

※出産扶助・葬祭扶助については令和5年度中の実績

イ 保護開始・廃止

<理由別開始世帯の状況>

2023（令和5）年度

区分	傷世帯主 の病	傷世帯員 の病	扶急 助迫 保保 護で 医医 給療	要 介 護 状 態	者働 のい てい た	者働 のい てい た	失 業		収老 入の 減少 による	倒入 業の 不振 ・産	入その 他の 働働 き取 少少	年 金等 の減 少等	貯 金等 の減 少等	仕 送りの 減 少等	その他	計
							都 定 年・ 自己 合	解 雇 等								
町名																
葉山町	6	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	14	1	5	30

<理由別廃止世帯の状況>

2023（令和5）年度

区分	の世帯 治主 癒病	の世帯 治員 癒病	死 亡	失 踪	増稼 働収入 の加	転働 き手 入の加	増年 金等 の加	増仕 送 りの加	収左 入記 以外 の増	引親 類取 等のり	施設 設入 所の	他医 法療 負担	変世 帯構 成の更	指 導反 指指示 違	逮捕 ・留 等	その他	計
町名																	
葉山町	0	0	11	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	11	27

ウ 世帯類型別被保護世帯の状況

2024（令和6年）3月分

区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯	計
町名						
葉山町	68	1	20	9	15	113

エ 労働力類型別被保護世帯の状況

2024（令和6年）3月分

区分 町名	稼働世帯					非稼働世帯	計
	世帯主が働いている世帯				世帯員稼働		
	常用	日雇	内職	その他			
葉山町	11	0	4	0	3	95	113

オ 医療扶助の状況

2024（令和6年）3月分

（単位：人）

区分	入 院			入 院 外			計
	精 神	その他	小 計	精 神	その他	小 計	
町名							
葉山町	1	1	2	5	100	105	107

カ 生活保護施設措置状況

2024（令和6年）3月分

区分	救護施設	更生施設	計
町名			
葉山町	0	0	0

キ 保護の開始廃止件数の推移

年 度	2019年度 (令和元年)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)
開 始	15	14	23	22	23
廃 止	12	12	16	23	27

ク 保護世帯数等の推移(各年度3月)

年 度	2019年度 (令和元年)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)
世帯数	108	110	117	118	114
人 員	134	129	140	148	135
保護率 %	4.25	4.07	4.05	4.73	4.37

ケ 生活保護費の状況

(単位：円)

区分 町名	総 額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付	進学準備給付
葉山町	128,753,914	74,302,270	50,266,167	651,226	45,500	1,509,859	312,700	1,553,650	0	112,542	0

(注) 上記経費は当所において直接支出した扶助費ごとの額です。

(2) 特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、在宅の重度障害児者に対し、特別障害者手当等を支給しました。

(単位：人)

区分 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当
葉山町	10	—	10

(3) 母子福祉資金等の貸付

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立の助成、生活意欲の助長、児童の福祉の増進等のため、母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付を行いました。

区分 市町名		事業 開始	事業 継続	技能 習得	就職 支度	住宅	転宅	医療 介護	生活	修学	就学 支度	修業	結婚	計
鎌倉市	母子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	3
	父子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寡婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	3
逗子市	母子	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	-	-	6
	父子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寡婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	-	-	6
葉山町	母子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	父子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寡婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
計	母子	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	10
	父子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寡婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	10

(4) 母子・父子自立支援員の設置

福祉事務所に母子・父子自立支援員を設置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦家庭の自立に必要な福祉資金の貸付をはじめとして、生活全般にわたる相談・援助を行いました。

<相談援助実施状況（相談回数）>

区分 市町名	生 活 一 般									
	住 宅	医療 ・ 健康	家庭紛争		就 労	結 婚	養育費	借 金	その他	小 計
			配偶 者等 の暴力	その他						
葉 山 町	0	0	1	0	13	0	0	0	11	25

区分 市町名	児 童					
	養 育	教 育	非 行	就 職	その他	小 計
	0	0	0	0	0	0

区分 市町名	経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護											
	母子福祉 資金貸付	福祉金 償還	父子福祉 資金貸付	福祉金 償還	寡婦福祉 資金貸付	福祉金 償還	公 的 年金	児童扶 養手当	生 活 保護	税	その他	小 計
	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	27

区分 市町名	そ の 他						
	売 店	た ば こ 販 売	公営住宅	施設利用	母 子 支 援	生 活 施設	小 計
	0	0	0	0	0	0	0

<自立支援給付金事業の実施状況（給付件数）>

自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
0	6

(5) 関連する業務

DV防止法（配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律）に基づき、女性相談所、配偶者暴力相談支援センターと連携し、被害者の自立支援のために相談・援助を行いました。

援助内容 年度	面接	電話	一時保護
2019（令和元）年度	0	1	0
2020（令和2）年度	0	2	0
2021（令和3）年度	2	6	0
2022（令和4）年度	5	9	1
2023（令和5）年度	4	2	0

8 福祉統計

（福祉行政報告例）

対象年月	内 容
4月～3月	管内（葉山町）の生活保護法に係る状況、障害福祉手当等の認定状況、助産施設・母子生活支援施設在住所者数他

第 5 章 保健予防課

保 健 予 防 課 業 務

結核・エイズ・感染性疾患の予防対策や、精神保健福祉、難病対策、認知症疾患対策事業等、専門的・技術的な事業の推進を図っています。

1 結核予防

結核患者の発生届出受理後、医療機関と連携して患者の治療完結に結びつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、結核の基本的かつ正しい知識を普及し、DOTS（直接服薬確認療法）の積極的な取組みの推進を目的に、医療従事者等を対象に研修会を行いました。

2 感染症予防

平時は、インフルエンザ・感染性胃腸炎等の季節等に応じて一般住民に多く発生する感染症について、定点医療機関からの報告・還元によるまん延防止のための普及啓発をしています。法律に基づく赤痢・腸管出血性大腸菌感染症等の感染症の発生届出等による患者を把握した場合は、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めています。

また、B型・C型肝炎の感染の心配がある方に対し検査及び相談を行うとともに、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染した方がインターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療及びインターフェロンフリー治療を受ける場合の医療費助成事務を行いました。

新型コロナウイルス感染症については、高齢者福祉施設等に対し、感染対策についての相談支援を行いました。

3 エイズ予防

感染の予防と早期発見のためにHIV、梅毒の相談・検査を実施しました。また、コロナにより中止になっていた青少年エイズ・性感染症予防講演会を再開し、中学生・高校生等の若い世代を中心にパンフレット等を配布することで、エイズや性感染症に対する正しい知識の普及啓発を図りました。

4 難病対策

特定疾患・指定難病患者への医療給付・医療費助成事務を行うとともに、難病患者及びその家族を対象に面接・電話・訪問指導を行いました。

5 原爆被爆者援護

被爆者健康手帳等交付申請・各種の手当支給申請・医療援護等の事務と、定期健康診断を行いました。

6 認知症対策

認知症患者とその家族に対して、専門医や保健師による相談・訪問指導を行いました。また、認知症等行方不明な高齢者を早期に発見するため、市町が設置している地域ネットワークが円滑に運営されるよう支援しました。

7 精神保健福祉

精神疾患の早期発見・早期治療や再発防止を図るため、専門医による定例相談・訪問及び福祉職・保健師による随時相談・訪問を行いました。精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のため「地域で暮らそう検討会」を開催し、長期入院者退院支援や地域移行人材養成研修を通して地域課題に取り組みました。自殺対策の取り組みとしては地域の関係機関と連携して普及啓発のための研修会を開催しました。また、措置入院者退院後支援計画による支援も実施しています。

1 結核予防

(1) 健康診断

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施しました。

区 分	対象者 (実数)	受 診 者 (延べ)		受 診 結 果 (実数)		
		保健所	受診券交付	要医療	経過観察	異常なし
管理検診	1	—	1	0	0	1
接触者 健康診断	44	35	10	4	1	39

(2) 保健指導

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導 (延人数)			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
20	71	131	39	7	177

(3) 結核医療従事者研修

結核予防思想の普及啓発のため、管内の医療機関担当者等を対象に研修を開催しました。

開催日	内 容	講 師	参加人員
11月2日	結核で慌てないために ～高齢者結核について皆で学ぼう～	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部保健看護学科長 座間 智子 氏	35名

(4) 巡回型結核研修

結核の基本的かつ正しい知識等の普及啓発のため、管内医療機関、介護サービス提供者職員を対象に研修を開催しておりますが、令和5年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため実施しませんでした。

(5) 結核コホート検討会

結核治療を終了した患者の治療経過や菌検査の確認などを振り返り、予防可能例の検討および服薬支援実施活動の評価を行い、地域DOTS（直接服薬確認療法）体制の強化と神奈川県結核対策の推進を図っています。
(※平塚保健福祉事務所と交替で開催)

開催日	開 催 場 所	助言者・講師	参加人員
8月17日	鎌倉保健福祉事務所三崎センター	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部保健看護学科長 座間 智子 氏	33名
3月4日	平塚保健福祉事務所秦野センター	講師 神奈川県衛生研究所 微生物部細菌・環境生物グループ 中嶋 直樹 主任研究員 助言者 公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部保健看護学科長 座間 智子 氏	32名

(6) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 新登録患者数 22名 (活動性分類別・市町別・年齢別・転入含む) 2023年1月1日～12月31日

区分		活動性結核（内訳）					潜在性結核
		計	肺結核			肺外結核	
			喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他		
2023年		12	3	6		3	10
市町村別	鎌倉市	8	2	3		3	3
	逗子市	3	1	2			3
	葉山町	1		1			4
年齢別	0～4歳						
	5～9歳						
	10～14歳						
	15～19歳						
	20～29歳						1
	30～39歳						1
	40～49歳	1		1			
	50～59歳						
	60～69歳						3
	70～79歳	3		1		2	1
80歳～	8	3	4		1	4	

(イ) 総登録患者数 35名 (受療別・市町別・年齢別)

2023年12月31日現在

区分		計	活動性肺結核	活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核
2023年		26	3	1	22		9
受療別	入院						1
	在宅医療	4	3	1			5
	経過観察	22			22		3
	不明						
市町村別	鎌倉市	16	1	1	14		3
	逗子市	8	2		6		4
	葉山町	2			2		2
年齢別	0～4歳						
	5～9歳						
	10～14歳						
	15～19歳	1			1		
	20～29歳						3
	30～39歳						1
	40～49歳	3	1		2		
	50～59歳	3			3		
	60～69歳	2			2		2
	70～79歳	4	1	1	2		1
	80歳～	13	1		12		2

イ 結核登録状況の推移

各年12月31日現在登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
2019(令和元)年	2,546	27.7	57	21.7	34	19.7	16	28.1	7	21.2
2020(令和2)年	2,319	25.1	66	25.2	40	23.1	18	31.6	8	25.3
2021(令和3)年	1,996	21.6	46	17.5	30	17.3	11	19.2	5	15.2
2022(令和4)年	1,780	19.3	51	19.5	38	22.0	11	19.4	2	6.1
2023(令和5)年	...	...	26	10.0	16	9.3	8	14.3	2	6.2

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

ウ 結核り患状況の推移

新登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率
2019(令和元)年	987	10.7	31	11.9	22	12.7	5	8.8	4	12.6
2020(令和2)年	808	8.7	22	8.4	17	9.8	4	7.0	1	3.2
2021(令和3)年	748	8.1	19	7.2	12	6.9	6	10.5	1	3.0
2022(令和4)年	701	7.6	27	10.3	21	12.2	5	8.8	1	3.1
2023(令和5)年	...	...	10	3.8	7	4.1	3	5.4	0	0

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

エ 活動性結核有病状況の推移

各年12月31日現在活動性結核患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率
2019(令和元)年	637	6.9	14	5.4	10	5.8	1	1.8	3	9.5
2020(令和2)年	543	5.9	13	5.0	10	5.8	2	3.5	1	3.2
2021(令和3)年	509	5.5	14	5.3	9	5.2	4	7.0	1	3.0
2022(令和4)年	457	4.9	11	4.2	7	4.1	3	5.3	1	3.1
2023(令和5)年	...	...	4	1.5	2	1.2	2	3.6	0	0.0

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

(7) 感染症診査協議会・結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院勧告及び公費負担の申請医療内容の適否について、必要な事項を審議しました。

・ 入院勧告及び医療費公費負担診査件数

2023年1月1日～12月31日

区 分	20条 入院勧告	37条の2	保険内訳						
			被用者保険		国民健康保険		高齢 医療	生活 保護	その他
			本 人	家 族	一 般	退職本 人・家族			
申請件数(計)		39	5	3	6		25		
医療内容合格		39	5	3	6		25		
公費負担承認		39	5	3	6		25		
公費負担不承認									
入院勧告件数	4								
入院延長	6								

2 感染症予防

(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）

ア 発生状況（鎌倉保健福祉事務所への発生届／調査依頼）

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関からは鎌倉保健福祉事務所に発生届が提出されます。
- ・他の保健所が受理した発生届の患者・接触者等について、所在地が管内の場合には通報や調査依頼があります。

類型	疾 患 名	2023 (令和 5) 年度 (件数)		2022 (令和 4) 年度 (件数)	
		発生届	調査依頼等	発生届	調査依頼等
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	3	3	0
	細菌性赤痢	2	0	0	0
	(小計)	3	3	3	0
四類	E 型肝炎	2	1	3	0
	レジオネラ症	2	1	11	2
	(小計)	4	2	14	2
五類	アメーバ赤痢	1	-	0	-
	破傷風	0	-	1	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	-	1	-
	播種性クリプトコッカス症	2	-	1	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	-	0	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	-	0	-
	後天性免疫不全症候群（H I V 感染症を含む）	2	-	0	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	13	-	7	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	-	0	-
	水痘（入院例に限る）	0	-	1	-
	梅毒	7	-	10	-
	急性脳炎	1	-	0	-
	麻しん	1	1	0	-
	(小計)	37	1	21	-
新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症※	231	-	35, 675	-

※令和 5 年 5 月 8 日から定点把握対象疾患となった。

イ 患者・接触者疫学調査実施状況（他の保健所からの調査依頼等を含む）

類型	疾 患 名	調査数	患者	接触者	検査数	保菌者数	備考（海外渡航先、 検査結果）
三類	腸管出血性大腸菌感染症	11	4	7	10	0	
	細菌性赤痢	7	2	5	5	0	
四類	レジオネラ症	3	2	0	2	0	施設調査 1 件あり
	E 型肝炎	2	2	0	2	0	
五類	麻しん	1	0	1	1	0	

(2) 感染症施設集団発生報告

社会福祉施設等における感染症集団発生に係る報告に対し、相談・調査・保健指導を行いました。

報 告 施 設		感染性胃腸炎		インフルエンザ		新型コロナウイルス 感染症※	
		2023年度 (令和 5)	2022年度 (令和 4)	2023年度 (令和 5)	2022年度 (令和 4)	2023年度 (令和 5)	2022年度 (令和 4)
社会福祉 施設等	高齢者施設	4	2	3	4	42	44
	障害者施設	1	0	2	0	7	0
	保育所	2	2	10	10	1	0
その他	教育施設	0	0	0	0	0	0
報 告 件 数 合 計		7	4	15	14	50	44

※2022年度は、医療危機対策本部室で検査を実施しているため、当所において調査等を実施した施設を計上。

(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）

施設	2023(令和5)年度(2023/24シーズン)					2022(令和4)年度(2022/23シーズン)				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	5	0	0	5	35	0	0	0	0	0
小学校	192	1	40	151	2,417	54	0	7	47	669
中学校	73	0	15	58	1,171	5	0	1	4	84
高校	25	0	0	25	357	2	0	0	2	27
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	295	1	55	239	3,980	61	0	8	53	780

(4) 感染症対策連絡会議

月日	内容	対象	参加人数
11月24日	令和5年度鎌倉保健福祉事務所 感染症対策連絡会議	医療機関	31

(5) 感染症予防対応研修

月日	内容	対象	参加人数
9月4日 9月25日 9月29日	講義「5類移行後はどう変わった？学び直そう、感染症対策」 演習「手袋・PPE 着脱演習」	介護サービス事業所の職員	71

(6) 肝疾患対策

ア C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況（平成20年1月～無料検査実施）

区分	2019(令和元)年度		2020(令和2)年度		2021(令和3)年度		2022(令和4)年度		2023(令和5)年度	
	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行
C型肝炎	8	0	10	0	5	0	6	0	4	0
B型肝炎	8	0	10	0	5	0	6	0	4	0

イ 肝炎治療医療費助成制度の申請者数

年度		2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)
区分	申請者数	0	0	0	0	0
	承認数	0	0	0	0	0
	不承認数	0	0	0	0	0
3剤併用療法	申請者数	0	0	0	0	0
	承認数	0	0	0	0	0
	不承認数	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療	申請者数	16	13	18	10	10
	承認数	16	13	18	10	10
	不承認数	0	0	0	0	0
核酸アナログ製剤治療	申請者数	104	55	135	118	139
	承認数	104	55	135	118	138
	不承認数	0	0	0	1	0

※保留1

3 エイズ予防

HIV、梅毒の感染拡大を防ぐため、相談・検査事業を実施したほか、正しい知識の普及・啓発を行いました。

(1) HIV、梅毒相談・検査

ア HIV、梅毒相談・検査実施状況

区 分	2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)
相 談	148	120	118	※116	106
検 査	74 (72)	60 (59)	59 (59)	67 (67)	59 (57)

() 内は梅毒検査数

※令和5年1月より厚生労働省への報告に係る集計方法の変更あり。

イ HIV、梅毒検査（性・年齢別）実施状況

区 分	0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	計
男	—	7 (6)	15 (15)	8 (8)	10 (10)	4 (4)	—	44 (43)
女	—	5 (4)	9 (9)	—	1 (1)	—	—	15 (14)

() 内は梅毒検査数

(2) エイズ性感染症予防普及事業

- ・ 青少年エイズ・性感染症予防講演会

月 日	実施校名	対象	受講者数
3月18日	神奈川県立七里ガ浜高校	1年生	350

4 難病対策

原因不明で治療方法が未確立の特定疾患・指定難病患者に対し、医療給付・医療費助成申請を受け付けるとともに、各種相談事業を実施しました。

(1) 特定疾患医療給付

受給者数 計0名

(2) 指定難病医療費助成

受給者数 計2,097名

(3) 相談

保健師による所内指導を行いました。

区 分	面接	電話	文書	計
件 数	70	159	0	229

(4) 訪問指導

保健師による訪問指導を行いました。

区 分	膠原病		血液系		循環器系		神経系		消化器系		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
件 数	—	—	—	—	—	—	29	72	—	—	29	72

(5) 医療相談等

在宅療養中の難病患者と家族の療養生活上の不安を解消し、QOLの向上を図るため、疾患や療養生活についての講演会、交流会及び相談会を開催しました。

区 分	回数	対象疾患	内 容	講師等	参加人員
講演会・交流会	1	全疾患	・講演「難病患者のためのはじめよう！災害対策」 ・交流会（情報交換）	・国際医療福祉大学小田原保健医療学部長 小森 哲夫 氏 ・日本ALS協会神奈川県支部 松山 博 氏	26
相談会	2	全疾患	個別相談	鎌倉保健福祉事務所 職員（保健師）	3

(6) 難病対策地域協議会

地域における難病患者の支援体制に関する課題を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行いました。

月 日	内 容	参加機関	出席人員
1月25日	議題 (1) 新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う難病患者支援の状況について (2) 「災害準備ノート」および「災害時連絡カード」の活用・普及について (3) 在宅難病患者支援における災害対策の取組および課題について (4) その他	医師会、医療機関、神奈川県難病団体連絡協議会、神奈川県訪問看護ステーション協議会横三地区、居宅介護支援事業所、管内市町、学識経験者 等	21

(7) 従事者研修

難病患者の支援に携わる関係者を対象とした研修会は、開催しませんでした。

5 原爆被爆者援護

原子爆弾被爆者援護法及び神奈川県原子爆弾被爆者等の援護に関する要綱に基づき、定期健康診断を実施するとともに、被爆者及びそのこどもを対象に被爆者健康手帳等の交付申請や医療費・各種手当の支給申請を受け付けました。

(1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
被 爆 者 健 康 手 帳	104	31	7	142
第 一 種 健 康 診 断 受 診 者 証		1		1
第 二 種 健 康 診 断 受 診 者 証	1	2		3
被 爆 者 の こ ど も 健 康 診 断 受 診 証	186	66	21	273
計	291	100	28	419

(2) 被爆者等定期健康診断受診状況

区 分	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計
2020年度 (令和2)	第1回 5月	1		1
	第2回11月	1	4	5
	計	2	4	6
2021年度 (令和3)	第1回 5月			
	第2回11月		1	1
	計		1	1
2022年度 (令和4)	第1回 5月	1	2	3
	第2回11月		1	1
	計	1	3	4
2023年度 (令和5)	第1回 5月		1	1
	第2回11月		1	1
	計	0	2	2

6 認知症対策

認知症患者及びその家族が地域の中でよりよい生活が送れるように、相談・訪問指導を行うとともに、地域の関係者への支援を実施しました。

(1) 相談事業

ア 相談内容

区 分	件数(実)	内 容 (延べ)						
		疾病一般	問題行動	治療	看護介護	介護者の問題	介護者の支援	その他
定例相談	3	2	2	1				
随時相談	19	13	26	17	9	8	13	2
計	22	15	28	18	9	8	13	2

イ 相談対象・方法

区 分	件数(延べ)	対 象		方 法(延べ)			
		新規	継続	電 話	面 接	訪 問	文書等
定例相談	3	3			1	2	
随時相談	41	19	22	28	12		1
計	44	22	22	28	13	2	1

(2) 訪問指導

日常生活に看護や介護を要する本人及び家族に対し、認知症の対応について助言・指導を行いました。

性別	男		女		計	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ
	3	7	1	1	4	8
年齢別	～69歳	70歳代	80歳～	実数		
		2	2	4		

(3) 地域支援

鎌倉・逗子・葉山徘徊高齢者SOSネットワークにより、認知症等で行方不明になった方の早期発見・保護のため、関係機関と連絡調整を行いました。広域搜索依頼は、令和5年9月1日より県高齢福祉課に市町村から直接依頼することになりました。

ア 管轄外から広域依頼された件数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町
SOSネットワーク依頼件数	1	1	0
広域依頼せず解除された件数	0	1	0
広域依頼した件数	1	0	0
広域依頼して解除された件数	0	0	0
広域依頼継続中の件数	1	0	0

※管轄外からの搜索広域依頼された件数32件

イ 身元不明高齢者の保護数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町	管轄外
身元不明高齢者が保護された件数	0	0	0	0

7 精神保健福祉

(1) 相談・訪問指導

受診、病気の治療、日常生活、社会復帰等について、医師、保健師、精神保健福祉士等が相談・訪問を行いました。

ア 把握区分

区分	人 数		保健所 把握新 (注1)	年度新 (注2)	再
	実人員	延べ人員			
相談	326	1,649	224	102	1,323
訪問	17	190	10	7	173

注1) 保健所で初めて取り扱ったケース(実人数)

注2) 過去に把握したが令和5年度に再度相談・訪問したケース(実人数)

イ 相談(性別・年齢別)

区分	計	性 別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	326	157	162	7	3	26	20	33	58	59	29	21	19	58
延べ人員	1,649	899	743	7	4	90	80	297	534	346	84	55	94	65

ウ 訪問(性別・年齢別)

区分	計	性 別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	17	10	7	0	0	1	1	2	6	3	2	1	1	0
延べ人員	190	107	83	0	0	5	6	28	78	41	16	4	10	2

エ 相談・訪問契機別

区分	実人員	市町村	医療機関	家族	本人	その他
相談	326	17	27	107	56	119
訪問	17	2	4	0	0	11

オ 相談種別

区分	計	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	1,649	922	571	109	43	4
訪問	190	112	62	15	1	0

カ 相談者数 ※ 内訳は複数回答

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	2,306	294	455	513	256	788
訪問	522	135	89	96	69	133

キ 診断名

区 分	実 人 員	失 調 症 合	神 器 質 性 障 害 精	情 気 分 障 害 感	て ん か ん	ル ア ル コ レ イ ク ス	薬 物 依 存	人 成 格 障 害 の	関 ス 連 ト 障 害 ス	精 神 の 障 害 の	診 断 保 留	と 精 神 認 め ず 害	未 受 診	不 明
相 談	326	98	11	35	2	7	4	8	6	10	9	5	58	73
訪 問	17	9	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2

ク 担当者（延人数）（※内訳は複数回答）

	医 師	福祉職	保健師	その他	延件数
相 談	60	1,647	16	16	1,739
訪 問	15	190	2	7	214

（２）教育普及活動

ア 精神保健福祉協力者の育成指導

鎌倉市のボランティアグループが行う精神保健福祉ボランティア講座への協力を行いました。

月 日	内 容	回 数
10月18日	鎌倉保健福祉事務所における相談支援	1

イ 人材養成研修

精神障害者支援に関わる支援者に、精神障害や地域移行を推進するための理解を深める研修を行いました。

月 日	内 容	講 師	参加人数
11月14日	精神障害のある方を地域で支える	NP0法人メンタルサポート葉山 理事長 雨宮 由美 氏	59
12月15日	座間市における断らない相談支援	座間市地域支援課 武藤 清哉 氏 相談オフィスわ〜くすけあ 池田 陽子 氏	19

ウ 普及啓発研修

地域住民の皆さんの精神障害への理解を促進する研修を行いました。

月 日	内 容	講 師	参加人数
11月27日	飲酒・アルコールについて	久里浜医療センター 精神科専門医 伊東 寛哲 氏	71

（３）団体支援及び連携

県酒害相談員研修会、鎌倉逗子断酒会が開催する酒害相談研修会に参加し、助言を行っています。

区 分	回数	内 容
断酒会	2	・知っておきたい認知症のこと ・アルコール依存症の最近の動向及び対応について

（４）社会復帰の支援

ア 集団指導活動

アルコール依存症の本人・家族を対象にアルコール教室を実施しました。

区 分	回数	参 加 人 員		内 容
		実人員	延べ人員	
アルコール教室	5	8	21	アルコール依存症の学習、グループミーティング

イ 普及啓発

県民や関係機関を対象に、アルコール依存症についての正しい理解を促す機会として、アルコール教室研修会を実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加人員
9月15日	アルコール依存症との関わり方 ～医療と地域のつながり～	久里浜医療センター ソーシャルワーカー 高橋 陽介 氏	24

(5) 精神保健福祉業務（法定業務）

精神保健福祉法に基づく精神保健指定医による診察や、精神科病院の实地指導・实地審査を行い、病院の実態を把握し、よりよい医療や入院制度の適正化を図りました。また、医療観察法対象者に対して地域定着に向けた支援を行いました。

ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく申請・通報（23・24条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。（今年度は22条に基づく申請はありませんでした。）

区 分	件 数	指定医診察実施				不実施		取下げ
		要措置	不 要 措 置			受療指導等	その他	
			入 院	入 院 外	医療不要			
23条	61 (39)	31 (18)	5 (4)	5 (3)	0 (0)	2 (0)	18 (14)	1 (1)
24条	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)

（ ）内は夜間・休日の精神保健福祉センター扱い件数

イ 措置入院者退院後支援

措置入院患者が退院後に地域でその人らしい生活を安心して送れるように、同意の得られた者の医療等の退院後支援計画を立てて支援を実施しました。（神奈川県措置入院者等退院後支援ガイドライン 平成30年9月から開始）

措置入院者退院後支援数 38人 （うち計画作成による支援者数16人）

ウ 精神科病院实地指導・实地審査（法38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する实地指導

月 日	施設名	
10月4日	メンタルホスピタルかまくら山	
11月7日	福井記念病院	※福井記念病院については三崎センターと合同実施
12月5日	湘南鎌倉総合病院	

（イ）精神保健福祉法に基づく实地審査（医療保護入院者・任意入院者の精神保健指定医の診察）

施設名	措 置 入 院			医 療 保 護 入 院			任 意 入 院		
	継 続	移行	入院不要	継 続	移 行	入院不要	継 続	移 行	入院不要
メンタルホスピタルかまくら山	—	—	—	2	—	—	1	—	—
福井記念病院	1	—	—	3	—	—	1	—	—
湘南鎌倉総合病院	—	—	—	2	—	—	—	—	—

エ 医療保護事務

区 分	件 数
入退院届（法33の1他）	722
定期病状報告（法38条の2）	161

オ 医療観察法

内 容	回数
医療観察法対象者ケア会議・訪問等	4

(6) 会議

関係各機関・団体を対象に、管内の地域特性に応じた精神保健福祉対策の推進について、会議を開催しています。地域包括ケアシステム構築のための協議の場を設け、地域課題の検討をすすめました。

ア 保健福祉サービス連携調整会議（地域精神保健福祉委員会）

月 日	場所	内 容	出席人員
3月1日	鎌倉保健福祉事務所	・令和5年度当所及び市町の精神保健福祉の取組について ・相談体制及び地域連携について（意見交換）	29

イ 管内市町等精神保健福祉担当者連絡会

月 日	場所	内 容	出席人員
5月23日	鎌倉保健福祉事務所	・当所及び市町の今年度の精神保健福祉業務の取組及び課題について ・障害者の職場定着に係る雇用分野と福祉分野の連携について ・地域精神保健（メンタルヘルス）の取組の充実について	23

ウ 横須賀三浦・藤沢地域精神科病院等関係機関連絡会

月 日	場所	内 容	出席人員
10月31日	鎌倉保健福祉事務所	・長期入院者退院促進の取組状況 ・退院促進の取組強化に向けて ・精神科病院に対する障害福祉サービスのご案内	18

エ 地域で暮らそう検討会（精神障害にも対応した地域包括ケアシステム検討会）

月 日	場所	出席者	内容	出席人数
5月23日	鎌倉保健福祉事務所	障害福祉担当課、基幹相談支援センター、相談支援事業所、社会福祉協議会、ピアサポーター等	・当所及び市町の今年度の精神保健福祉業務の取組及び課題について ・障害者の職場定着に係る雇用分野と福祉分野の連携について ・地域精神保健（メンタルヘルス）の取組の充実について	23
9月27日		構築推進サポーター、障害福祉担当課、相談支援事業所、社会福祉協議会、ピアサポーター等	・精神保健に課題を抱える親の支援者と子どもの支援者との連携について ・ピアサポーターによる普及啓発活動の推進について ・令和5年度上半期 嘱託医相談を活用したケース会議の状況	21

オ ケース会議

関係機関とケース会議を開催し、検討や助言を行いました。

月 日	内 容	関係機関出席者	回 数
嘱託医師による相談日	地域で対応に苦慮しているケース支援について検討、助言	障害福祉担当課、相談支援事業所、高齢福祉担当課、地域包括支援センター、生活福祉課、訪問看護ステーション、鎌倉保健福祉事務所（嘱託医、職員）等	8
随時	精神科病院1年以上入院者の地域移行に向けた検討、助言	精神科病院、障害福祉担当課、相談支援事業所、高齢福祉担当課、地域包括支援センター、鎌倉保健福祉事務所（職員）等	7
随時	措置入院者の退院後支援の検討、助言	精神科病院、障害福祉担当課、相談支援事業所、訪問看護ステーション、鎌倉保健福祉事務所（職員）等	51
随時	その他、地域で対応に苦慮しているケース支援について検討、助言	障害福祉担当課、高齢福祉担当課、児童福祉担当課、相談支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護ステーション、鎌倉保健福祉事務所（職員）等	42

カ 市町会議への出席

会 議 名	回 数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	1
逗子市障がい福祉計画策定等検討会	1
葉山町障害者福祉計画策定委員会	2
鎌倉市障害者支援協議会精神保健福祉部会	3
逗子市自立支援会議全体会議	1
葉山町自立支援協議会全体会議	1
逗子市基幹相談支援センター事業連絡会	12
逗子市自立支援会議定例会議	9
鎌倉市支援調整会議	4
鎌倉市自殺対策計画推進委員会	4
逗子市自殺対策計画推進懇談会	3
葉山町自殺対策計画策定委員会	2

(7) こころといのちのサポート事業

ア いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

地域の自殺対策の一環として、実行委員会を開催し、関係機関とのつながりを強化し、研修会等による命の大切さの理解、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発に努めました。

実行委員：鎌倉市・逗子市・葉山町・鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会・鎌倉保健福祉事務所

開催回数：7回

<自殺対策講演会>

月 日	場 所	内 容	参加人員
9月30日	逗子市役所5階及びWEB開催	テーマ「生き方、逝き方を問う ～一緒に人の死について考えませんか～」 講師 一般社団法人大慈学苑 代表 玉置 妙憂 氏	84

<普及啓発>

月 日	内 容
3月	相談窓口一覧、普及啓発グッズ等を構成機関の窓口、市町内の公共施設等で計600部配布

イ ゲートキーパー養成研修

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月3日 11月4日	鎌倉女子大学	学園祭来場者にリーフレット「みんなの支えで自殺を防ごう あなたに知ってほしい」を配布、説明	170
1月12日	鎌倉保健福祉事務所	実習生を対象に研修	2
2月14日	鎌倉保健福祉事務所	公衆衛生系・福祉系専門職階層別若手職員研修生を対象に研修	1

第 6 章 環境衛生課

環 境 衛 生 課 業 務

安全で衛生的なことに加え、より快適な生活環境を確保するため、生活衛生関係営業施設、海水浴場、特定建築物、水道施設等の衛生確保及び動物の愛護と管理を推進しています。

また、医薬品等の有効性や安全性の確保、毒物劇物による危害防止に努めています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

生活衛生関係営業施設（理・美容所、クリーニング所、興行場、公衆浴場及び旅館）、住宅宿泊事業施設、海水浴場、プール等の許認可並びに監視指導を実施するとともに、営業者による自主管理を推進しています。

また、海水浴場の海水の水質検査を行っています。

2 生活環境施設等の衛生確保

浄化槽、専用水道・貯水槽水道等の維持管理の指導や多数の人が利用する大規模建築物（特定建築物）の衛生管理の指導を行っています。

また、室内環境に起因する健康被害（アレルギー、シックハウス症候群）の軽減と未然防止のため、情報提供や個別相談等を実施しています。

3 動物の愛護と管理

犬・猫等の飼育に係わる苦情・相談の業務や正しい飼い方の指導を行うとともに、犬によるこう傷事故等の再発防止の指導等を行っています。

また、不適正な多頭飼育への対策として、10頭以上の犬又は猫を飼育する旨の届出を受理し、飼養者支援や指導を行っています。

4 医薬品等の安全性確保

薬局、医薬品販売業、医薬品製造業等の許認可、監視指導を実施しています。

毒物劇物による危害を防止するため、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者等に対し、毒物劇物の適正な取扱を指導しています。

また、危険ドラッグなどの薬物乱用防止対策を推進するため、街頭キャンペーンや学校等で開催される薬物乱用防止教室で啓発活動を行うとともに、関係機関との情報共有に努め連絡調整を行っています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

生活衛生関係営業施設の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施しました。

業種	施設数	市町別施設数内訳				許可 (届出) 件数	廃止 件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	その他			
理容所	99	66	24	9	—	3	7	19
美容所	523	349	124	48	2※1	35	23	93
クリーニング所	105	69	28	8	—	0	11	4
旅館	240	166	27	47	—	35	10	48
興行場	5	3	1	1	—	2	2	5
公衆浴場	43	24	10	9	—	4	2	4
住宅宿泊事業	152	109	19	24	—	27	8	51
計	1,167	786	233	146	2	106	63	224

※1 移動美容所

(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況

水浴場、更衣休憩所及びプールの衛生管理と危険防止策について、監視指導を実施しました。

業種	施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
水浴場	7	3	1	3	22
更衣休憩所	71	23	32	16	210
プール	29	18	6	5	14
計	107	44	39	24	246

(3) 講習会開催状況

対象者	開催回数	参加人員
水浴場関係営業	3	127
公衆浴場営業	1	9

(4) 免許事務取扱い件数

業種	申請	書換・訂正	返納	再交付
クリーニング師	0	0	2	0

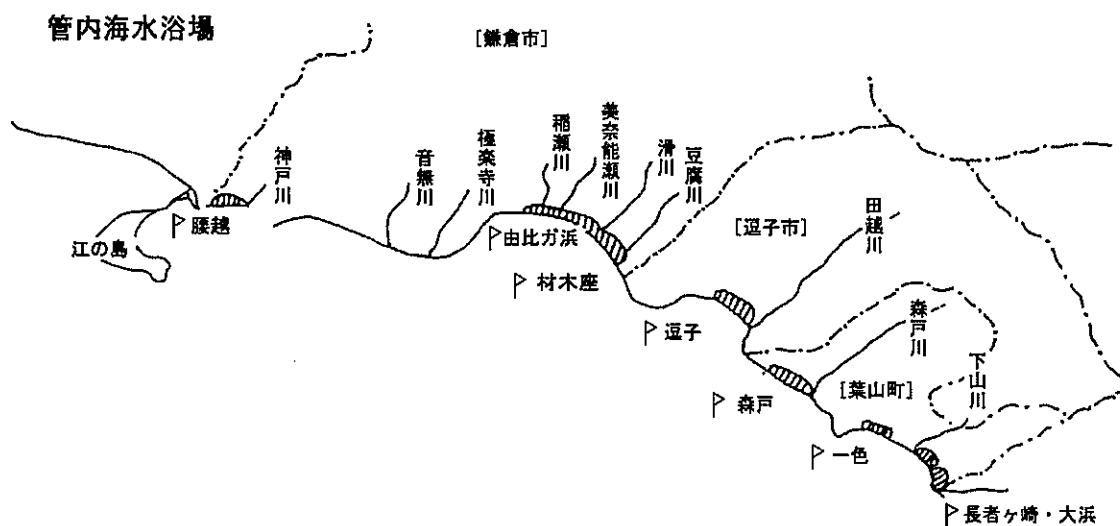
(5) 海水浴場の水質検査実施状況

管内7海水浴場(10地点)の水質検査を実施しました。

海水浴場名		調査月日		ふん便性大腸菌群数 (個/100mL) ※1	COD (mg/L)	透明度 (m) ※2	油膜の有無	判定
鎌倉市	材木座	第1回	5/9, 5/10	<2	1.4	>1	無	適(AA)
		第2回	7/3, 7/4	<2	1.9	>1	無	適(AA)
	由比ガ浜	第1回	5/9, 5/10	5	1.2	>1	無	適(A)
		第2回	7/3, 7/4	<2	1.9	>1	無	適(AA)
	腰越	第1回	5/9, 5/10	2	1.3	>1	無	適(A)
		第2回	7/3, 7/4	3	2.3	1	無	可(B)
逗子市	逗子	第1回	5/9, 5/10	15	1.2	>1	無	適(A)
		第2回	7/3, 7/4	4	1.9	>1	無	適(A)
葉山町	一色	第1回	5/9, 5/10	<2	1.1	>1	無	適(AA)
		第2回	7/3, 7/4	<2	1.5	>1	無	適(AA)
	森戸	第1回	5/9, 5/10	77	1.2	>1	無	適(A)
		第2回	7/3, 7/4	5	1.7	>1	無	適(A)
	長者ヶ崎大浜	第1回	5/9, 5/10	3	1.0	>1	無	適(A)
		第2回	7/3, 7/4	20	1.7	>1	無	適(A)

※1 <2:検出限界2個/100mL

※2 >1:1m以上



2 生活環境施設等の衛生確保

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽設置届を受け設置状況の把握をするとともに、浄化槽管理者等に対し適正な維持管理について監視指導を実施しました。

ア 設置基数と監視指導件数

基数	市町別設置基数内訳			監視指導件数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
9,195	1,500	902	6,793	22

イ 浄化槽基数の推移（5年間）

年度	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2019（令和元）年度	18,388	9,746	428	8,214
2020（令和2）年度	16,308	9,711	416	6,181
2021（令和3）年度	16,259	9,709	403	6,147
2022（令和4）年度	10,810	1,515	2,395	6,900
2023（令和5）年度	9,195	1,500	902	6,793

ウ 大規模浄化槽の監視指導

処理対象人員	基数	監視指導件数
501～2,000人	3	0
2,001人以上	1	0
計	4	0

エ 浄化槽届出状況

区分	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新規基数	45	6	—	39
廃止基数	1,660	21	1,493	146

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	登録営業所数	内訳		監視指導件数
		管内営業所	管外営業所	
19	19	6	13	3

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物（建築延面積3,000㎡以上の特定用途に供する建物。学校は同8,000㎡以上のもの）の衛生的環境を確保するため、立入検査及び指導を実施しました。

用途	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
興行場	3	1	1	1	0
集会場	2	2	—	—	0
美術館	1	—	—	1	0
店舗	14	10	3	1	0
事務所	11	9	1	1	5
学校	11	9	2	—	0
その他の学校	2	—	—	2	0
旅館	10	7	—	3	0
遊技場	1	1	—	—	0
計	55	39	7	9	5

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

衛生管理業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

業種	登録営業所数	市町別営業所数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
清掃業	1	—	—	1	0
空気環境測定業	1	—	1	—	0
飲料水貯水槽清掃業	5	4	1	—	2
排水管清掃業	1	1	—	—	0
ねずみ昆虫等防除業	3	1	2	—	0
環境衛生総合管理業	1	—	1	—	0
計	12	6	5	1	2

(5) 水道施設数及び監視指導状況

専用水道、簡易専用水道（貯水槽の有効容量が10m³を超える施設）及び小規模貯水槽水道（貯水槽の有効容量が10m³以下の施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	施設数(葉山町)	監視指導件数
専用水道	1	0
簡易専用水道	53	1
小規模貯水槽水道	69	0
計	123	1

(6) 住まいと環境衛生の推進

住環境に起因すると思われる健康被害の発生を防止するため、県民へ情報を提供するとともに個別相談を受け、必要に応じて居住環境調査を実施しました。

ア 相談処理状況

項目	衛生害虫等	浄化槽 廃棄物関係	飲料水関係	その他	計
件数	37	19	0	8	64

イ 居住環境調査実施状況

項目	虫の同定
件数	1

(7) 温泉施設数及び監視指導状況

種別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
源泉	7	4	1	2	2
利用施設	6	4	1	1	3

3 動物の愛護と管理

(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り

動物種	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
犬	1	1	0	0
猫	0	0	0	0
計	1	1	0	0

(2) こう傷事故の発生状況

こう傷犬の狂犬病罹患の有無を確認するとともに、事故の再発防止のため飼い主に対し飼育管理指導を実施しました。

	件数	市町別件数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
こ う 傷 事 故	21	16	4	1

(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況

	捕獲依頼	引取依頼	飼育相談	負傷猫	失踪保護	その他	計
苦 情 ・ 相 談 件 数	2	1	107	5	105	85	305

(参考事項)

市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

ア 犬の登録頭数

	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
登 録 頭 数	15,393	9,635	3,320	2,438

イ 犬の登録頭数の推移

年度	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2019（令和元）年度	16,320	10,318	3,318	2,684
2020（令和2）年度	16,344	10,256	3,341	2,747
2021（令和3）年度	16,127	10,256	3,244	2,627
2022（令和4）年度	15,854	9,988	3,342	2,524
2023（令和5）年度	15,393	9,635	3,320	2,438

ウ 犬の新規登録及び狂犬病予防注射の実施

区分	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新 規 登 録	986	621	211	154
狂 犬 病 予 防 注 射	11,591	7,228	2,516	1,847

4 医薬品等の安全性確保

(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況

薬局、医薬品販売業及び製造業等に対し、医薬品等の取扱い・管理状況等について監視指導を実施しました。

種 別		施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
薬 局		136	94	31	11	101
地域連携薬局		13	10	3	—	13
医薬品販売業	店 舗 販 売 業	41	26	9	6	14
	卸 売 販 売 業	3	3	—	—	0
	小 計	44	29	9	6	14
薬 局 医 薬 品 製 造 業		6	6	—	—	2
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業		6	6	—	—	2
医薬部外品等製造業・製造販売業		13	5	6	2	0
高度管理医療機器等販売・貸与業		124	79	35	10	76
管理医療機器販売・貸与業		603	423	125	55	106
再 生 医 療 等 製 品 販 売 業		1	1	—	—	0
計		946	653	209	84	314

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

種 別		新規 許可	許可 更新	許可証 書 換	許可証 再交付	変更届	廃止届	その他	計
薬 局		10	18	—	—	585	9	84	706
地域連携薬局		2	12	—	—	9	—	1	24
医薬品販売業	店 舗 販 売 業	5	5	—	—	130	4	1	145
	卸 売 販 売 業	—	—	—	—	1	—	—	1
	小 計	5	5	0	0	131	4	1	146
薬 局 医 薬 品 製 造 業		1	1	—	—	2	1	—	5
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業		1	1	—	—	2	1	1	6
高度管理医療機器等販売・貸与業		6	10	—	—	88	5	—	109
管 理 医 療 機 器 販 売 ・ 貸 与 業		37	—	—	—	75	12	—	124
再 生 医 療 等 製 品 販 売 業		—	—	—	—	1	—	—	1
計		62	47	0	0	893	32	87	1,121

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況

毒物劇物による保健衛生上の危害を防止するため、毒物劇物販売業者、業務上取扱者等の監視指導を実施しました。

種 別		施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
毒物劇物販売業	一 般 販 売 業	37	27	8	2	24
	農業用品目販売業	2	1	1	—	1
	特 定 品 目 販 売 業	1	—	1	—	0
	小 計	40	28	10	2	25
業務上取扱者	電 気 め つ き 業	1	1	—	—	0
	熱 処 理 業	1	1	—	—	0
	小 計	2	2	0	0	0
毒 物 劇 物 製 造 業 ・ 輸 入 業		4	3	1	—	0
特 定 毒 物 研 究 者		1	1	—	—	0
計		47	34	11	2	25

(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数

種 別		新規登録	登録更新	登録票 書換	登録票 再交付	取扱 責任者 設置届	取扱 責任者 変更届	変更届	廃止届	計
毒物 販売業	一般販売業	7	5	—	—	6	16	15	10	59
	農業用品目販売業	—	1	—	—	—	1	—	—	2
	特定品目販売業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小 計	7	6	0	0	6	17	15	10	61
取扱 業務上 者	電気めっき事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	熱処理事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		7	6	0	0	6	17	15	10	61

(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況

麻薬等業務所に対し、麻薬等の適正管理について監視指導を実施しました。

種 別		施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
麻薬 業務所	診療施設（病院）	15	12	2	1	24
	〃（診療所）	116	70	38	8	2
	〃（動物診療所）	29	18	7	4	2
	小 売 業 者	122	86	26	10	87
	卸 売 業 者	0	—	—	—	0
	研 究 施 設	5	5	—	—	0
向精神薬研究施設		3	3	—	—	0
計		290	194	73	23	115

(6) 麻薬免許事務等取扱い件数

ア 麻薬取扱者免許関係

種 別	免 許 申 請			変更届	廃止届	返納届	再交付	計
	新規	継続	計					
麻 薬 研 究 者	1	2	3	—	1	4	—	8
麻 薬 管 理 者	10	16	26	1	7	16	—	50
麻 薬 施 用 者	72	242	314	125	14	155	2	610
麻 薬 小 売 業 者	7	54	61	48	8	54	—	171
麻 薬 卸 売 業 者	—	—	0	—	—	—	—	0
計	90	314	404	174	30	229	2	839

イ 麻薬業務所関係

種 別	廃業届	調剤済 廃業届	所有届	譲渡届	事故届	年間届	計
麻 薬 診 療 施 設	17	55	5	1	5	158	241
麻 薬 小 売 業 者	77	98	6	5	3	121	310
麻 薬 卸 売 業 者	—	—	—	—	—	—	0
麻 薬 研 究 施 設	—	—	1	—	—	8	9
計	94	153	12	6	8	287	560

ウ 向精神薬関係

種 別	登録申請	変更届	廃止届	年間届	事故届	計
向精神薬研究施設	—	2	2	4	—	8
診療施設・薬局	—	—	—	—	—	0
計	0	2	2	4	0	8

(7) 覚醒剤取扱者等数及び監視指導状況

覚醒剤取扱者等の指定を受けた者に対し、覚醒剤等の適正管理について、監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
覚 醒 剤 研 究 者	2	2	—	—	0
覚 醒 剤 原 料 取 扱 者	1	1	—	—	0
計	3	3	0	0	0

(8) 覚醒剤指定事務等取扱い件数

種 別	新規申請	継続申請	再交付 変更届	廃止届	廃棄届	事故届	その他	計
覚 醒 剤 研 究 者	—	2	—	—	—	—	—	2
覚 醒 剤 原 料 取 扱 者	—	—	—	—	—	—	—	0
計	0	2	0	0	0	0	0	2

(9) 薬物乱用防止啓発活動

薬物乱用防止街頭キャンペーン、講演会及び学校等における薬物乱用防止教室を通して、薬物乱用防止の啓発を実施しました。また、関係機関及び団体で構成する地域連絡会を書面開催し、薬物乱用防止に関する連絡調整を行い、一層の普及啓発に努めました。

ア 啓発キャンペーン

月 日	場 所	内 容
7月24日	鎌倉生涯学習センター	「社会を明るくする運動 鎌倉地区大会」にて、啓発用リーフレット及び啓発物品を配布した。
7月25日	逗子文化プラザホール	「社会を明るくする運動 逗葉地区の集い」にて、薬物標本の展示並びに啓発用リーフレット及び啓発物品を配布した。
11月3日 ～11月4日	鎌倉女子大学	「鎌倉女子大学 みどり祭」にて、薬物標本及びポスターの展示並びに啓発用リーフレットを配布した。
11月16日	鎌倉駅前	「青少年健全育成推進街頭キャンペーン」にて、啓発用リーフレットを配布した。

イ 薬物乱用防止教室

月 日	場 所	対 象	配布数
7月6日	神奈川県立深沢高等学校	高校1年生	240

ウ 地域連絡会

月 日	内 容	構成人員
2月5日	新型コロナウイルス感染症まん延防止対策のため、各機関及び団体における薬物乱用防止活動の状況について情報共有を図った。	23

第 7 章 食 品 衛 生 課

食 品 衛 生 課 業 務

食品衛生法、食品表示法等の関係法令に基づき、食品関係営業の許認可及び監視指導、食品等の収去検査、食品衛生知識の普及啓発、食中毒等の処理、食品等の苦情処理等の業務を実施し、食の安全・安心の確保を推進しています。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品衛生法に基づく営業許可及び営業届出並びに県条例に基づく営業許可について許認可事務を行うとともに、関連法令に基づく監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師等の食品関係免許事務を行いました。

2 食品等の収去検査

食品等の収去検査において、流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等についての講習会を業種別、地域別等を開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例について、迅速かつ的確な調査を行い、被害拡大防止、再発防止等の観点から関係法令に基づく行政措置を速やかに実施するとともに、食品営業者に対しても適切な措置を講ずるよう指導しました。

5 食品等の苦情処理

消費者等からの食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、食品営業者に対し再発防止等の適切な措置を講ずるよう指導しました。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。
また、調理師等の食品関係免許事務を実施しました。

(1) 旧食品衛生法に基づく許可を要する営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				許 可 取 扱 数		廃 業 数	監 視 指 導 件 数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継 続	新 規		
飲 食 店 営 業		1,430	250	189	1,869	0	0	653	89
菓 子 製 造 業		164	29	29	222	0	0	77	12
乳 処 理 業		0	0	0	0	0	0	0	0
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業		0	0	0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業		6	0	0	6	0	0	1	0
集 乳 業		0	0	0	0	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業		25	6	5	36	0	0	22	4
魚 介 類 競 り 売 り 営 業		1	1	0	2	0	0	0	0
魚 肉 練 り 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0	1	0
食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業		0	0	0	0	0	0	0	0
食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0	0	0	0	0	0	0
缶 詰 又 は 瓶 詰 食 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
喫 茶 店 営 業		29	5	5	39	0	0	4	0
あ ん 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0	1	3
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		4	0	2	6	0	0	3	1
食 肉 処 理 業		2	0	0	2	0	0	1	0
食 肉 販 売 業		21	10	5	36	0	0	10	2
食 肉 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0	2	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業		2	0	0	2	0	0	0	0
マ ー ガ リ ン 又 は シ ョ ー ト ニ ン グ 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業		1	0	0	1	0	0	1	0
し ょ う 油 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
酒 類 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	0
豆 腐 製 造 業		1	0	0	1	0	0	1	0
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0	0	1	0
麺 類 製 造 業		5	0	2	7	0	0	1	0
そ う ざ い 製 造 業		18	4	5	27	0	0	6	2
添 加 物 製 造 業		0	0	1	1	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		0	0	1	1	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
計		1,711	305	244	2,260	0	0	785	113

(2) 改正食品衛生法に基づく許可を要する営業施設

種別	市 町 別 施 設 数				許 可 取 扱 数		廃 業 数 件 数	監 視 指 導 件 数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継 続	新 規		
飲 食 店 営 業	1,435	220	171	1,826	0	846	28	899
調理の機能を有する自動販売機	8	1	0	9	0	3	0	3
食 肉 販 売 業	12	4	4	20	0	6	2	2
魚 介 類 販 売 業	19	4	4	27	0	11	1	4
魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0	0	0
集 乳 業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳 処 理 業	0	0	0	0	0	0	0	0
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業	0	0	0	0	0	0	0	0
食 肉 処 理 業	1	1	0	2	0	1	0	0
食 品 の 放 射 線 照 射 業	0	0	0	0	0	0	0	0
菓 子 製 造 業	206	40	50	296	0	97	5	53
アイスクリーム類製造業	7	1	2	10	0	4	0	4
乳 製 品 製 造 業	4	0	0	4	0	1	0	1
清 涼 飲 料 水 製 造 業	2	1	0	3	0	0	0	0
食 肉 製 品 製 造 業	3	0	1	4	0	1	0	2
水 産 製 品 製 造 業	15	5	5	25	0	13	0	9
氷 雪 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
液 卵 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業	2	0	0	2	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	2	0	0	2	0	1	0	0
酒 類 製 造 業	2	0	2	4	0	0	0	0
豆 腐 製 造 業	5	1	0	6	0	1	1	5
納 豆 製 造 業	1	0	0	1	0	1	0	0
麺 類 製 造 業	0	1	0	1	0	1	0	0
そ う ざ い 製 造 業	50	15	13	78	0	26	2	21
複 合 型 そ う ざ い 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
冷 凍 食 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
複 合 型 冷 凍 食 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0	0	0
漬 物 製 造 業	7	2	5	14	0	2	0	3
密 封 包 装 食 品 製 造 業	8	2	2	12	0	2	0	2
食 品 の 小 分 け 業	4	2	0	6	0	0	0	1
添 加 物 製 造 業	0	1	0	1	0	0	0	0
計	1,793	301	259	2,353	0	1,017	39	1,009

(3) 営業届出施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新 規 件 数	廃 業 件 数	監 視 指 導 件 数
		鎌 倉 市	逗 子 市	葉 山 町	計			
旧許可業種であった営業	魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	9	2	3	14	2	0	1
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	9	2	1	12	3	3	2
	乳類販売業	43	9	7	59	0	2	1
	氷雪販売業	1	2	0	3	0	0	0
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	126	16	15	157	1	1	0
販売業	弁当販売業	18	8	2	28	5	3	0
	野菜果物販売業	53	21	5	79	9	1	1
	米穀類販売業	6	0	0	6	1	0	0
	通信販売・訪問販売による販売業	1	1	0	2	1	0	0
	コンビニエンスストア	67	22	10	99	7	6	1
	百貨店、総合スーパー	37	11	10	58	1	0	0
	自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）	74	12	4	90	8	3	0
	その他の食料・飲料販売業	272	40	31	343	70	15	7
製造加工業	添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）	0	0	0	0	0	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	26	5	7	38	12	3	5
	農産保存食料品製造・加工業	4	2	2	8	3	1	0
	調味料製造・加工業	12	2	5	19	11	1	4
	糖類製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	精穀・製粉業	7	2	3	12	1	1	1
	製茶業	2	2	5	9	7	0	1
	海藻製造・加工業	6	2	1	9	7	0	3
	卵選別包装業	1	0	0	1	0	0	0
	その他の食料品製造・加工業	28	9	8	45	4	0	3
上記以外のもの	行商	3	0	0	3	3	0	0
	集団給食施設	52	18	18	88	3	5	47
	器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）	3	0	0	3	0	0	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
計		860	188	137	1,185	159	45	77

(4) 営業施設数の年度別推移（5年間）

種 別		2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)
許可を要する施設	政令分	4,781	4,902	4,620	3,135	4,613
	条例分	41	42	42	38	10
報告営業施設		3,595	3,670	2,302※		
営業届出施設					1,087	1,185

※令和3年5月末の件数

(5) 調理師免許等関係事務の取扱い

区 分	新 規	書 換	再交付
調 理 師	42	3	15
製 菓 衛 生 師	3	1	1
ふ ぐ 包 丁 師	2	-	1
計	47	4	17

2 食品等の収去検査

流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

(1) 食品等の品目別検査結果

項目 品目	収 去 検体数	不 適 検体数	不適内訳	
			細菌試験	理化学試験
魚 介 類	2	0	0	—
冷 凍 食 品	—	—	—	—
魚 介 類 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)	0	0	0	0
肉 卵 類 及 び そ の 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)	1	0	0	0
乳 及 び 乳 製 品	0	0	0	—
乳 類 加 工 品	—	—	—	—
ア イ ス ク リ ー ム 類 ・ 氷 菓	4	0	0	—
穀 類 及 び そ の 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)	0	0	0	0
野 菜 類 ・ 果 物 及 び そ の 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)	3	0	0	0
菓 子 類	12	0	0	—
清 涼 飲 料 水	—	—	—	—
酒 精 飲 料	—	—	—	—
缶 詰 ・ 瓶 詰 食 品	—	—	—	—
そ の 他 の 食 品	35	1	1	—
添 加 物	—	—	—	—
器 具 及 び 容 器 包 装	—	—	—	—
お も ち や	—	—	—	—
計	57	1	1	0

(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）

区分	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)
検 体 数	125	92	40	55	57
不 適 検 体 数	1	0	0	0	1

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等について講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

・食品衛生講習会の実施状況

区分		開催回数	参加人員	内 容
営業者関係	食品衛生責任者	7	369	・HACCPの考え方を取り入れた衛生管理 ・食品衛生法改正概要 ・食中毒予防
	上記以外	0	0	
	計	7	369	
消費者		1	21	・食中毒予防

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例の発生に際して迅速かつ的確な調査を実施し、適切な処理を行いました。
食中毒と決定した事例は2件ありました。

・食中毒の発生状況

発生日	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設
7月24日	4	1	0	令和5年7月24日(月)に調理した生鰯の刺身	アニサキス	家庭
2月14日	76	29	0	令和6年2月14日(水)に調理・提供した弁当	ノロウイルス	飲食店営業 (飲食店(客席を設ける営業))

5 食品等の苦情処理

食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、適切な処理を行いました。

(1) 食品等の苦情処理

種別	項目	異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装の不良	有症苦情	その他	計
施設等に関するもの		—	—	—	—	12	—	—	12	24
食品に関するもの	乳・乳製品・乳類加工品(直接飲用に供する物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	乳・乳製品・乳類加工品(上記以外の物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	魚介類及びその加工品	—	—	—	—	1	—	7	2	10
	卵・肉類及びその加工品	—	—	—	—	1	—	13	2	16
	穀類及びその加工品	2	—	—	1	—	—	—	2	5
	豆類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	野菜類及びその加工品	2	—	—	—	—	—	2	—	4
	菓子類	1	2	—	—	2	—	3	—	8
	複合調理食品	1	1	—	—	—	—	15	1	18
	その他の食品	1	—	—	2	—	—	—	—	3
小計		7	3	0	3	4	0	40	7	64
計		7	3	0	3	16	0	40	19	88

(2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)

年 度	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)
件 数	63	60	37	52	88

資 料

1 神奈川県公衆衛生協会会長表彰

(期日：2023（令和5）年11月20日（月）)

氏 名	職 種（業 種）	備 考
岸 本 正 人	医 療 事 務	診 療 所 勤 務

2 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰

(期日：2023（令和5）年11月9日（木）)

氏 名	職 種（業 種）	備 考
小 木 礼 子	看 護 師 助 産 師	診 療 所 勤 務
渋谷 寿 久	歯 科 医 師	歯 科 診 療 所 管 理 者
前 澤 克 之	歯 科 医 師	歯 科 診 療 所 管 理 者
山 戸 一 仁	食 品 衛 生 指 導 員	飲 食 店 経 営
小 林 弘 恵	医 療 事 務	診 療 所 勤 務

令和 5 年度 鎌倉保健福祉事務所年報

令和 6 年10月発行

編集・発行 神奈川県鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13

電話 0467-24-3900（代表）



神奈川県

鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13 〒248-0014 電話 (0467) 24-3900 (代表)